

王寺町新総合計画策定のための
アンケート調査
【結果報告書】

平成 26 年 3 月

王 寺 町

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	2
2 調査概要.....	2
3 報告書の見方.....	2
II. 調査結果.....	3
1 回答者の属性.....	4
2 現在の王寺町について.....	7
3 王寺町の取り組みについて.....	13
4 王寺町への定住意向について.....	22
5 地域活動への参加について.....	30
6 これからの王寺町のまちづくりについて.....	41

I . 調査の概要

1 調査の目的

王寺町では、平成 16 年に策定した「水と緑と人がきらめく、風格ある生活環境都市」を将来像とする総合計画に基づき、施策の推進に努めていますが、これからの時代の潮流に対応するため、新たに総合計画の策定に着手することとなりました。

この調査は、これからの時代に対応したまちづくりを行ううえで、町民のみなさまの現在の生活環境や将来のまちづくりの方向性についてのご意見をお聞きし、新しい総合計画をつくるための基礎資料を得ることを目的として実施しました。

2 調査概要

- 調査地域：王寺町全域
- 調査対象者：王寺町内在住の 18 歳以上の住民
- 抽出方法：住民基本台帳より無作為に 2,000 人を抽出
- 調査方法：郵送配布・郵送回収による郵送調査法
- 調査期間：平成 25 年 12 月 6 日（金）～平成 25 年 12 月 20 日（金）

3 調査概要

配布	有効回収数	有効回収率
2,000 件	932 件	46.6%

4 報告書の見方

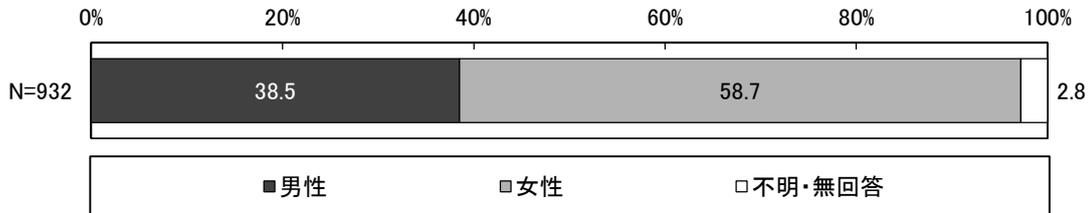
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 「問 5」及び「問 20」については、自由記述式の回答につき、内容は省略しています。

II. 調查結果

1 回答者の属性

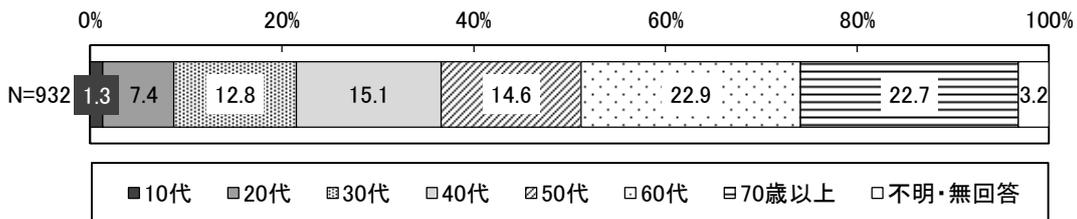
(1) 性別〈単数回答〉

性別についてみると、「男性」が38.5%、「女性」が58.7%と、「男性」より「女性」の方が高くなっています。



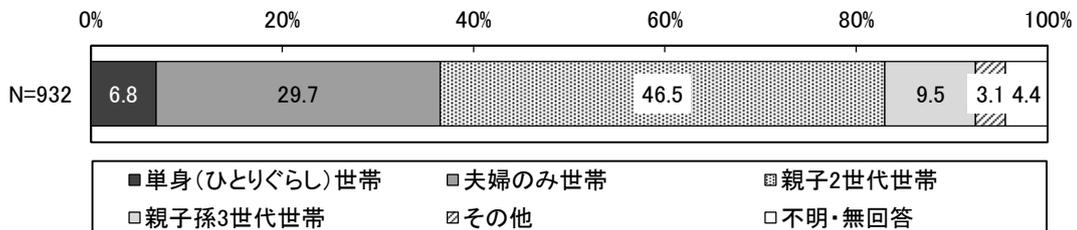
(2) 年代〈単数回答〉

年代についてみると、「60代」が22.9%と最も高く、次いで「70歳以上」が22.7%、「40代」が15.1%となっています。



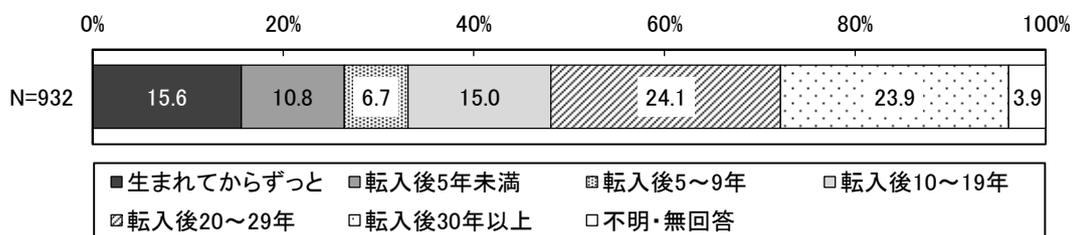
(3) 家族構成〈単数回答〉

家族構成についてみると、「親子2世代世帯」が46.5%と最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」が29.7%、「親子孫3世代世帯」が9.5%となっています。



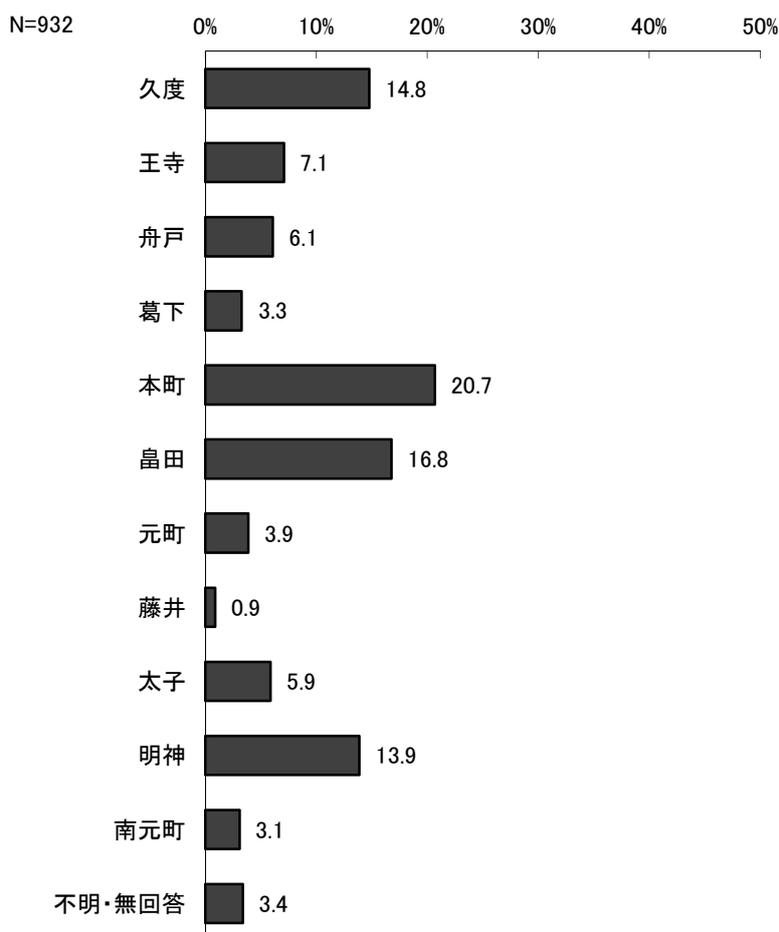
(4) 居住年数〈単数回答〉

居住地学区についてみると、「転入後 20～29 年」が 24.1%と最も高く、次いで「転入後 30 年以上」が 23.9%、「生まれてからずっと」が 15.6%となっています。



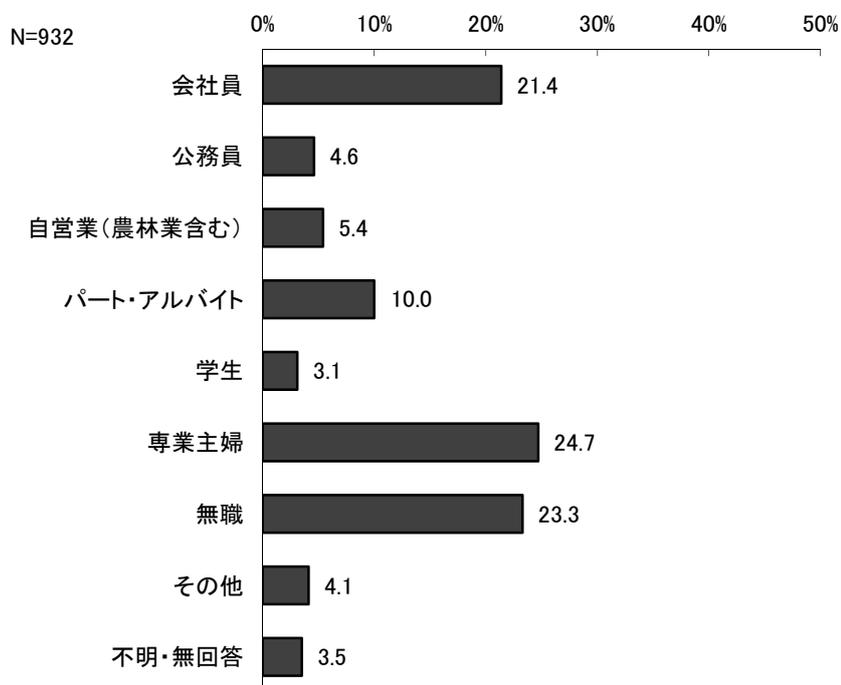
(5) 居住地〈単数回答〉

居住地についてみると、「本町」が 20.7%と最も高く、次いで「畠田」が 16.8%、「久度」が 14.8%となっています。



(6) 職業〈単数回答〉

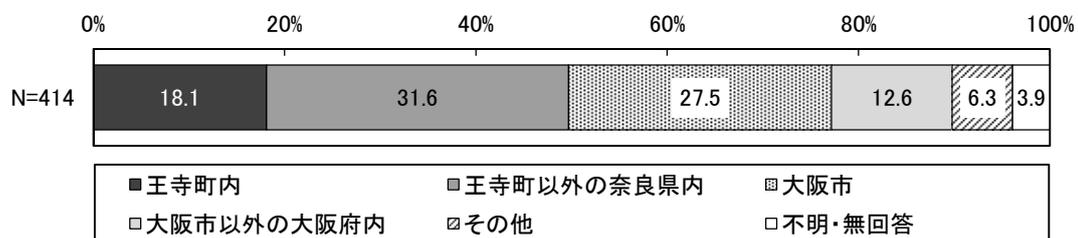
職業についてみると、「専業主婦」が24.7%と最も高く、次いで「無職」が23.3%、「会社員」が21.4%となっています。



(6)で「会社員」から「学生」を選んだ方

○ 主な就業地または通学地〈単数回答〉

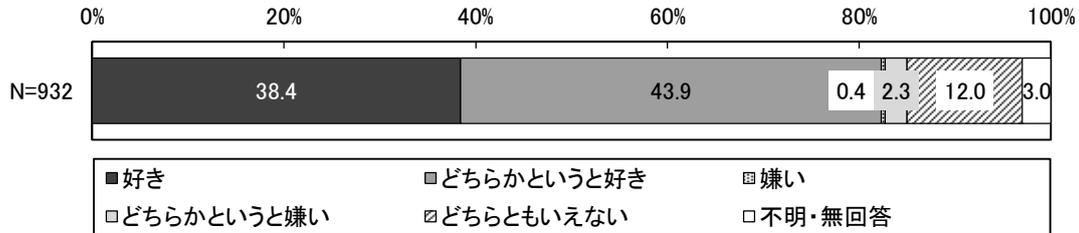
主な就業地または通学地についてみると、「王寺町以外の奈良県内」が31.6%と最も高く、次いで「大阪市」が27.5%、「王寺町内」が18.1%となっています。



2 現在の王寺町について

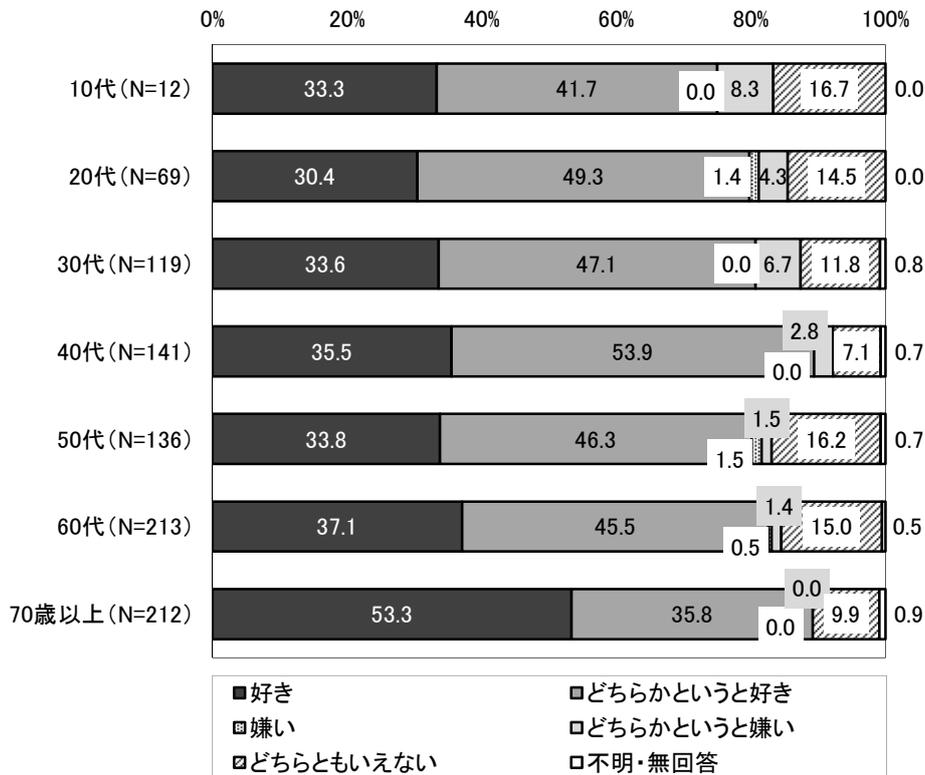
(1) 現在の王寺町が好きか〈単数回答〉〔調査票…問1〕

現在の王寺町が好きかについてみると、「好き」と「どちらかという好き」の合計が82.3%と、大部分を占めています。



年代別 × 現在の王寺町が好きか

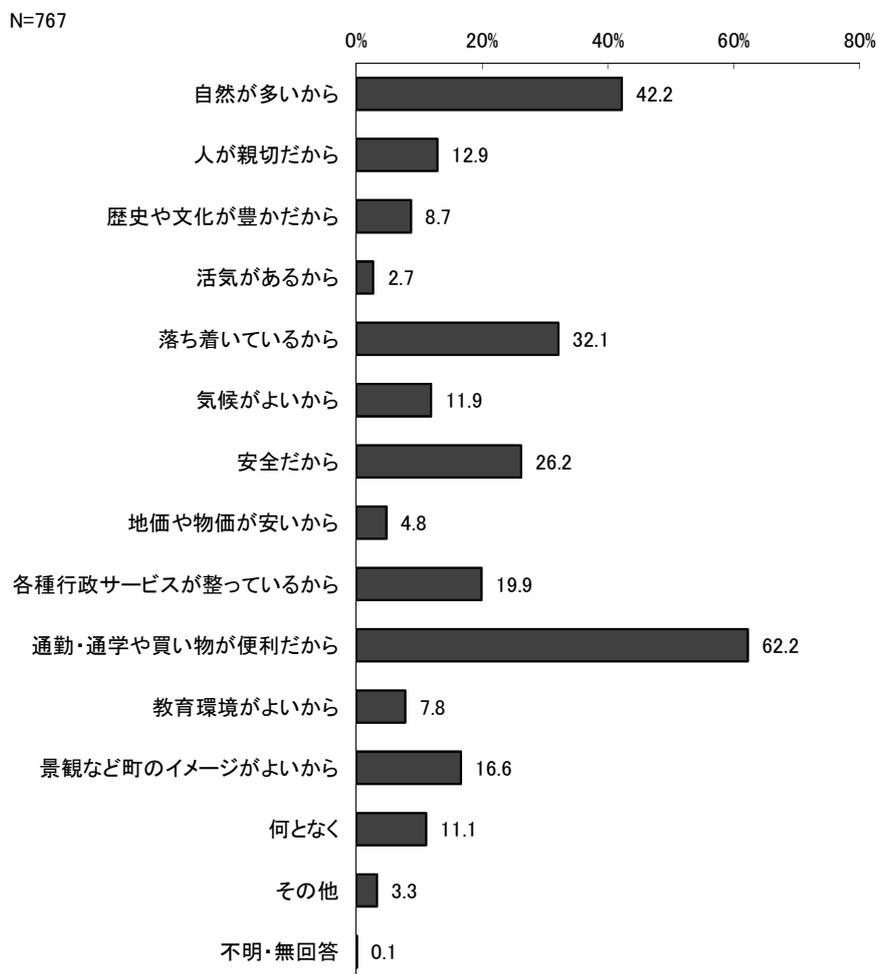
年代別でみると、『70歳以上』を除くすべての年代で「どちらかという好き」が4～5割と最も高くなっています。また、『70歳以上』では「好き」が5割以上と最も高くなっています。一方、『10代』では、「どちらかという嫌い」が1割弱となっています。



(1)で「1.好き」、「2.どちらかという好き」を選んだ方

(2)王寺町が好きな理由〈3つまで回答〉〔調査票…問2〕

王寺町が好きな理由についてみると、「通勤・通学や買い物便利だから」が62.2%と最も高く、次いで「自然が多いから」が42.2%、「落ち着いているから」が32.1%となっています。



性別・年代別 × 王寺町が好きな理由

性別でみると、『男性』、『女性』ともに「通勤・通学や買い物が便利だから」が6割と最も高くなっています。

年代別でみると、『70歳以上』を除くすべての年代で「通勤・通学や買い物が便利だから」が5～8割と最も高くなっています。また、『70歳以上』では「自然が多いから」が4割以上と最も高くなっています。

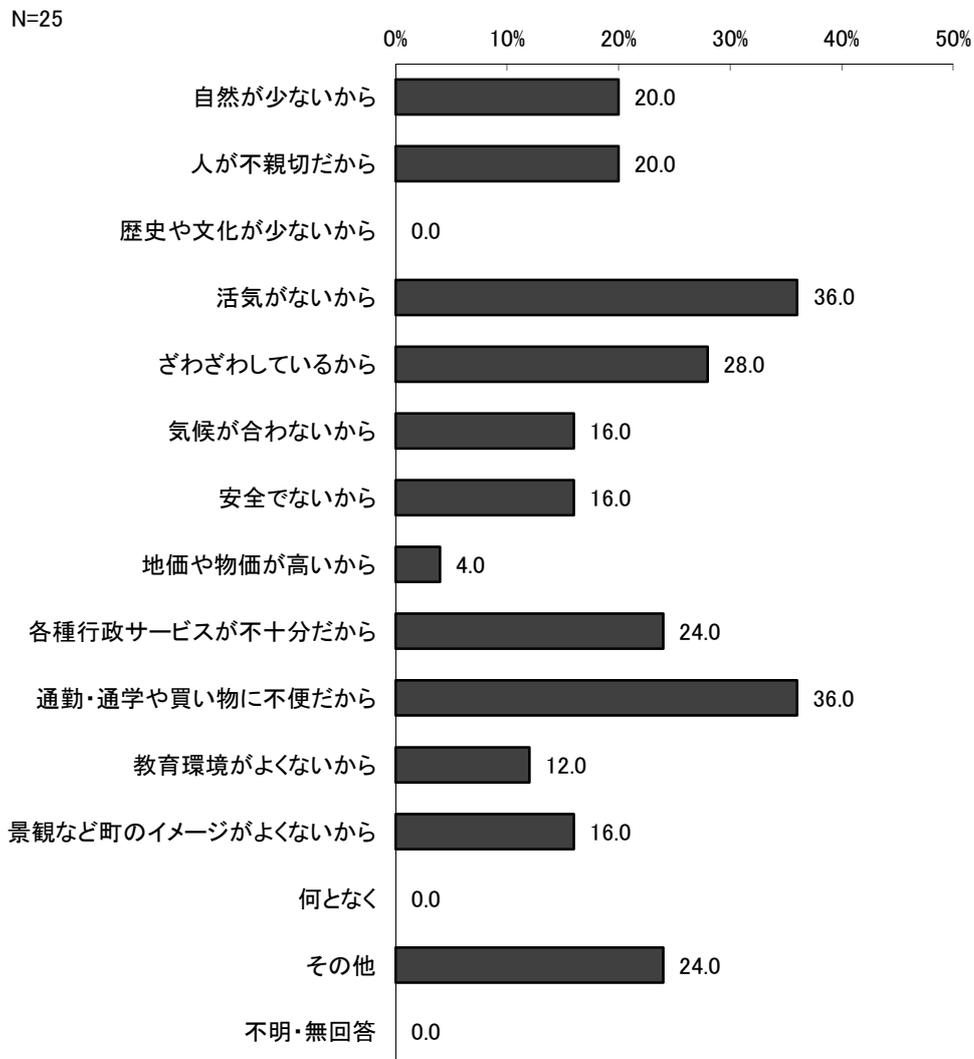
上段:度数 下段:%		全 体	自然が多い から	人が親切だ から	歴史や文化 が豊か だから	活気がある から	落ち着いて いるから	気候がよい から	安全だから	地価や物価 が安いから
性別	男性	305 100.0	134 43.9	35 11.5	27 8.9	7 2.3	105 34.4	37 12.1	74 24.3	13 4.3
	女性	460 100.0	189 41.1	64 13.9	39 8.5	14 3.0	139 30.2	54 11.7	127 27.6	24 5.2
年代別	10代	9 100.0	1 11.1	- -	1 11.1	- -	5 55.6	- -	1 11.1	1 11.1
	20代	55 100.0	16 29.1	3 5.5	1 1.8	2 3.6	22 40.0	6 10.9	15 27.3	4 7.3
	30代	96 100.0	33 34.4	7 7.3	5 5.2	6 6.3	38 39.6	4 4.2	19 19.8	5 5.2
	40代	126 100.0	52 41.3	16 12.7	5 4.0	2 1.6	39 31.0	5 4.0	24 19.0	3 2.4
	50代	109 100.0	39 35.8	10 9.2	6 5.5	2 1.8	39 35.8	10 9.2	27 24.8	7 6.4
	60代	176 100.0	94 53.4	29 16.5	23 13.1	4 2.3	50 28.4	23 13.1	56 31.8	8 4.5
	70歳以上	189 100.0	83 43.9	32 16.9	23 12.2	5 2.6	49 25.9	43 22.8	57 30.2	9 4.8

上段:度数 下段:%		全 体	各種行政 サービスが 整っている から	通勤・通学 や買い物が 便利だから	教育環境が よいから	景観など町 のイメージ がよいから	何となく	その他	不明・ 無回答
性別	男性	305 100.0	58 19.0	197 64.6	19 6.2	45 14.8	31 10.2	8 2.6	-
	女性	460 100.0	94 20.4	279 60.7	41 8.9	82 17.8	54 11.7	17 3.7	1 0.2
年代別	10代	9 100.0	1 11.1	7 77.8	1 11.1	4 44.4	- -	- -	-
	20代	55 100.0	5 9.1	45 81.8	5 9.1	9 16.4	11 20.0	1 1.8	-
	30代	96 100.0	16 16.7	71 74.0	9 9.4	12 12.5	15 15.6	8 8.3	-
	40代	126 100.0	24 19.0	89 70.6	21 16.7	14 11.1	8 6.3	6 4.8	-
	50代	109 100.0	11 10.1	82 75.2	10 9.2	25 22.9	18 16.5	5 4.6	-
	60代	176 100.0	35 19.9	98 55.7	4 2.3	32 18.2	15 8.5	2 1.1	-
	70歳以上	189 100.0	60 31.7	82 43.4	10 5.3	31 16.4	18 9.5	3 1.6	1 0.5

(1)で「嫌い」、「どちらかという嫌い」を選んだ方

(3) 王寺町が嫌いな理由〈3つまで回答〉〔調査票…問3〕

王寺町が嫌いな理由についてみると、「活気がないから」、「通勤・通学や買い物に不便だから」がそれぞれ36.0%と最も高く、次いで「ざわざわしているから」が28.0%、「各種行政サービスが不十分だから」、「その他」がそれぞれ24.0%となっています。



性別・年代別×王寺町が嫌いな理由

性別で見ると、『男性』では、「人が不親切だから」、「ざわざわしているから」がそれぞれ6割、女性では、「活気がないから」が4割と最も高くなっています。

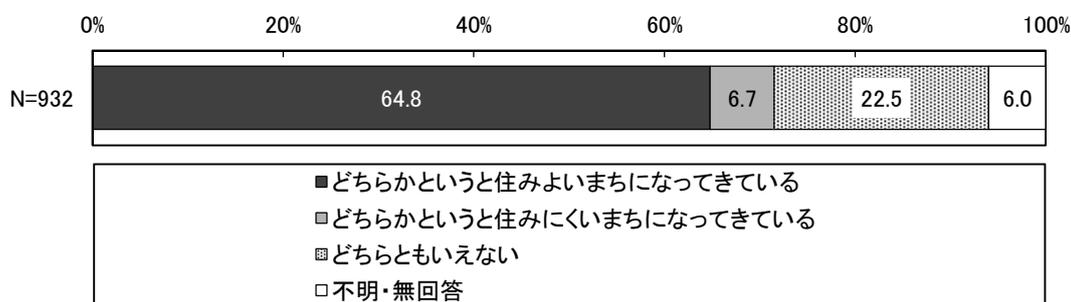
年代別で見ると、年代によって王寺町が嫌いな理由にばらつきがみられます。

上段:度数 下段:%		全 体	自然が少 ないから	人が不親切 だから	歴史や文化 が少ない から	活気がない から	ざわざわし ているから	気候が合わ ないから	安全でない から	地価や物価 が高いから
性別	男性	5 100.0	1 20.0	3 60.0	-	1 20.0	3 60.0	-	1 20.0	-
	女性	20 100.0	4 20.0	2 10.0	-	8 40.0	4 20.0	4 20.0	3 15.0	1 5.0
年代別	10代	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	20代	4 100.0	-	1 25.0	-	-	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-
	30代	8 100.0	1 12.5	1 12.5	-	3 37.5	2 25.0	1 12.5	2 25.0	-
	40代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	3 75.0	-	-	-
	50代	4 100.0	-	1 25.0	-	2 50.0	-	1 25.0	1 25.0	-
	60代	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	3 75.0	1 25.0	-	-	-
	70歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-

上段:度数 下段:%		全 体	各種行政 サービスが 不十分 だから	通勤・通学 や買い物に 不便だから	教育環境が よくないから	景観など町 のイメージ がよくない から	何となく	その他	不明・ 無回答
性別	男性	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	1 20.0	-
	女性	20 100.0	5 25.0	8 40.0	3 15.0	4 20.0	-	5 25.0	-
年代別	10代	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	20代	4 100.0	1 25.0	2 50.0	-	2 50.0	-	2 50.0	-
	30代	8 100.0	1 12.5	5 62.5	1 12.5	1 12.5	-	2 25.0	-
	40代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-	-
	50代	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	-	1 25.0	-
	60代	4 100.0	1 25.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-
	70歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-

(4) (すべての方へ) 現在の王寺町をどのように感じているか〈単数回答〉〔調査票…問4〕

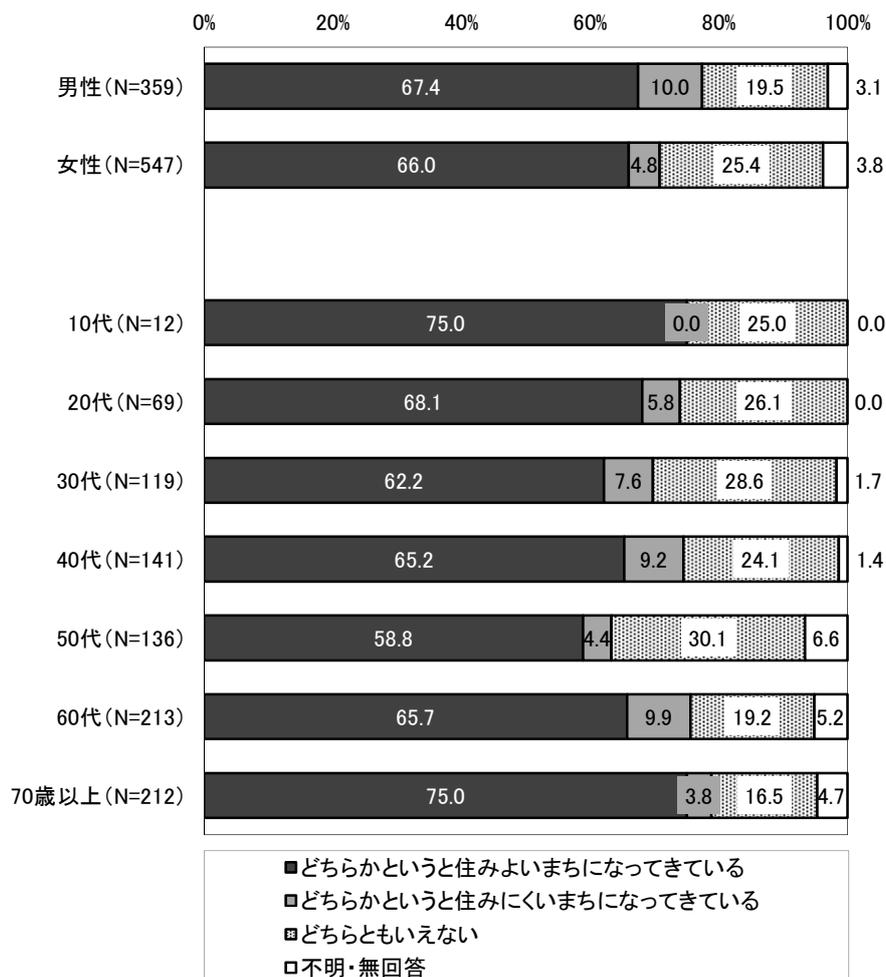
現在の王寺町をどのように感じているかについてみると、「どちらかというに住みよいまちになってきている」が64.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が22.5%となっています。



性別・年代別 × 現在の王寺町をどのように感じているか

性別で見ると、『男性』、『女性』ともに「どちらかというに住みよいまちになってきている」が6割以上と最も高いものの、『男性』で、「どちらかというに住みにくいまちになってきている」の割合も1割となっています。

年代別で見ると、すべての年代で「どちらかというに住みよいまちになってきている」が5～7割と最も高いものの、『40代』、『60代』で、「どちらかというに住みにくいまちになってきている」の割合も1割弱となっています。

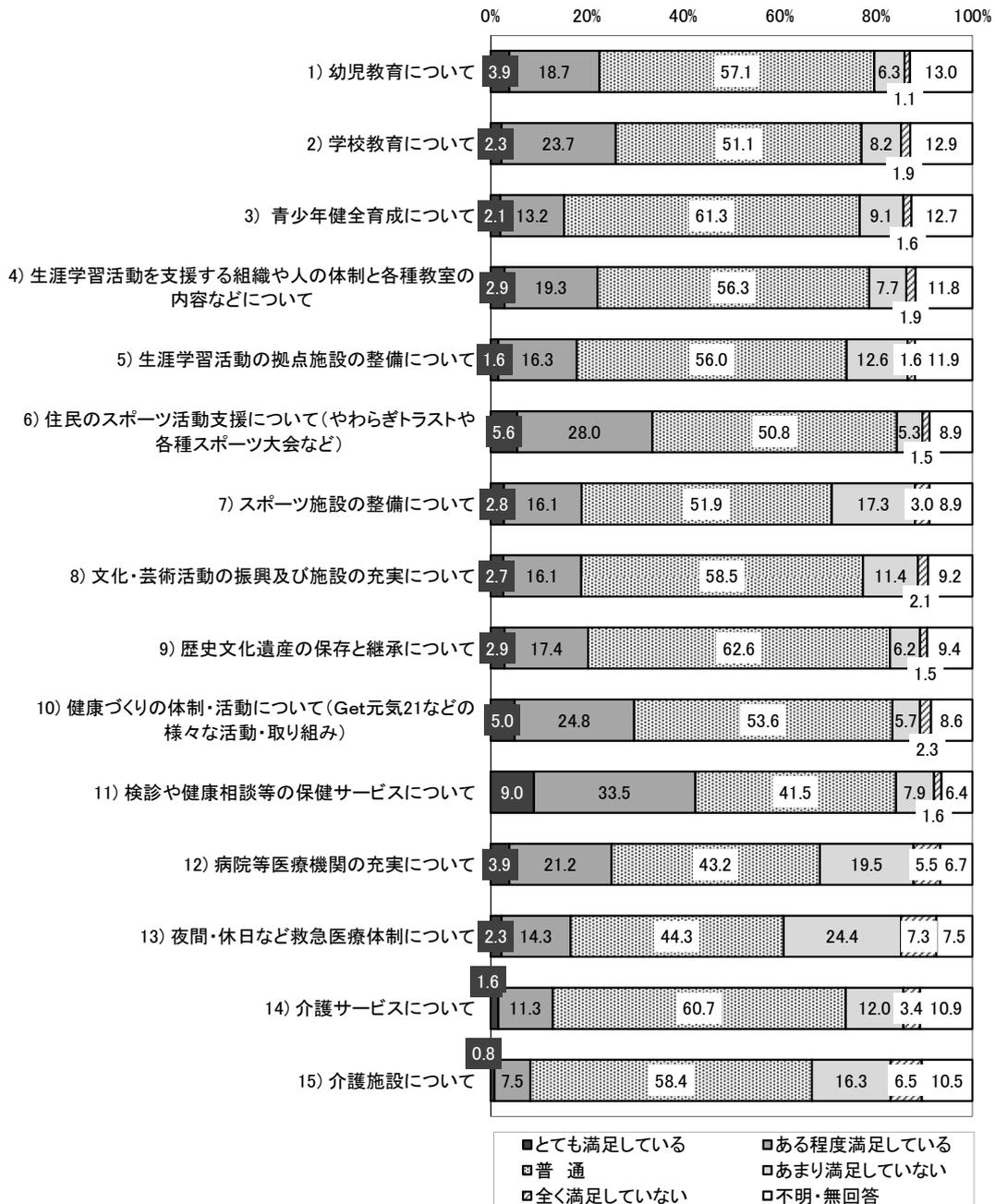


3 王寺町の取り組みについて

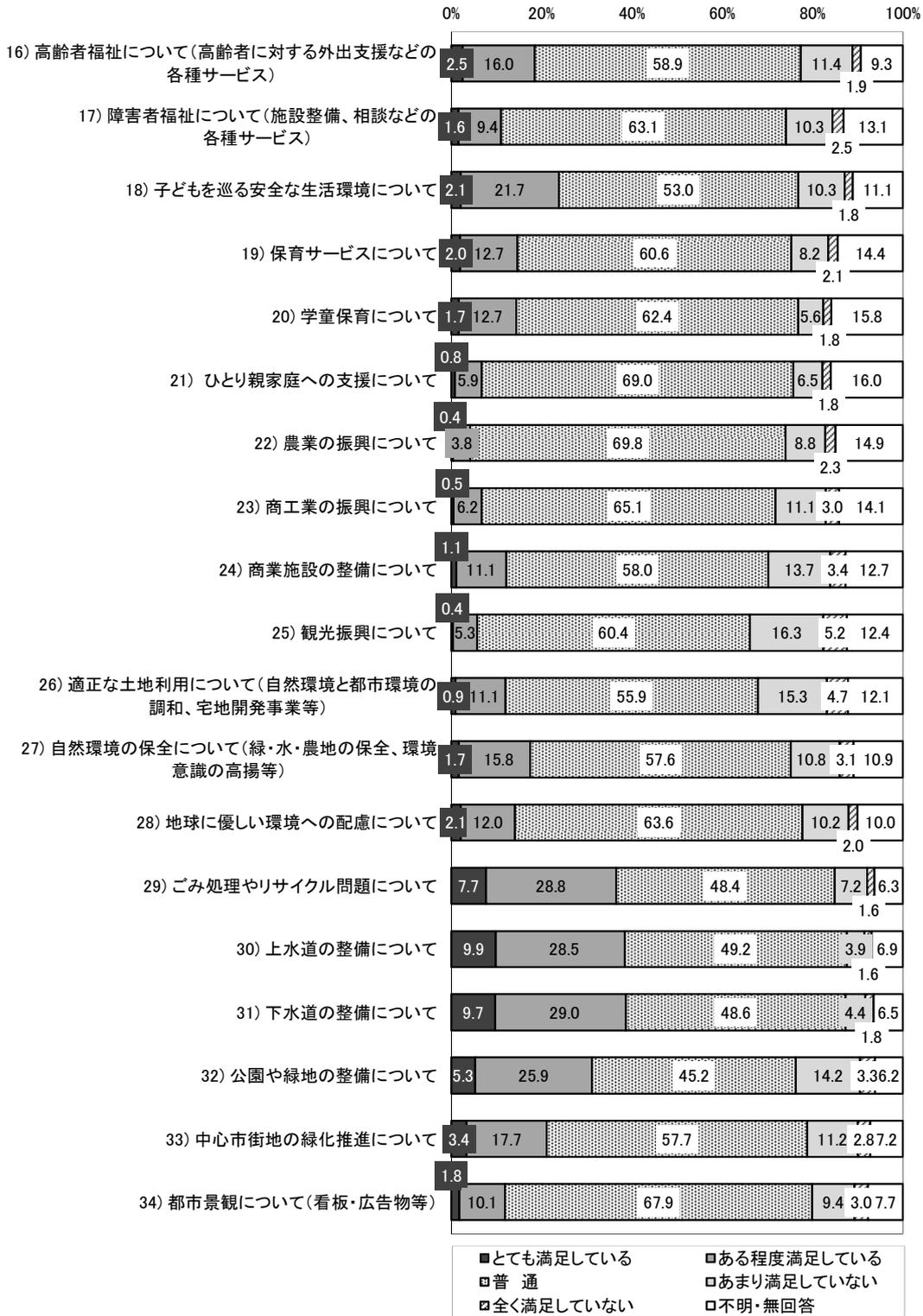
(1) (すべての方へ) 現在の満足度〈単数回答〉〔調査票…問6〕

現在の満足度についてみると、【11）検診や健康相談等の保健サービスについて】、【30）上水道の整備について】、【31）下水道の整備について】では『満足』（「とても満足している」と「ある程度満足している」の合計）が4割前後となっています。また、【13）夜間・休日など救急医療体制について】、【35）主要幹線（国道・県道）の整備について】では『満足していない』（「あまり満足していない」と「全く満足していない」の合計）が3割以上となっています。

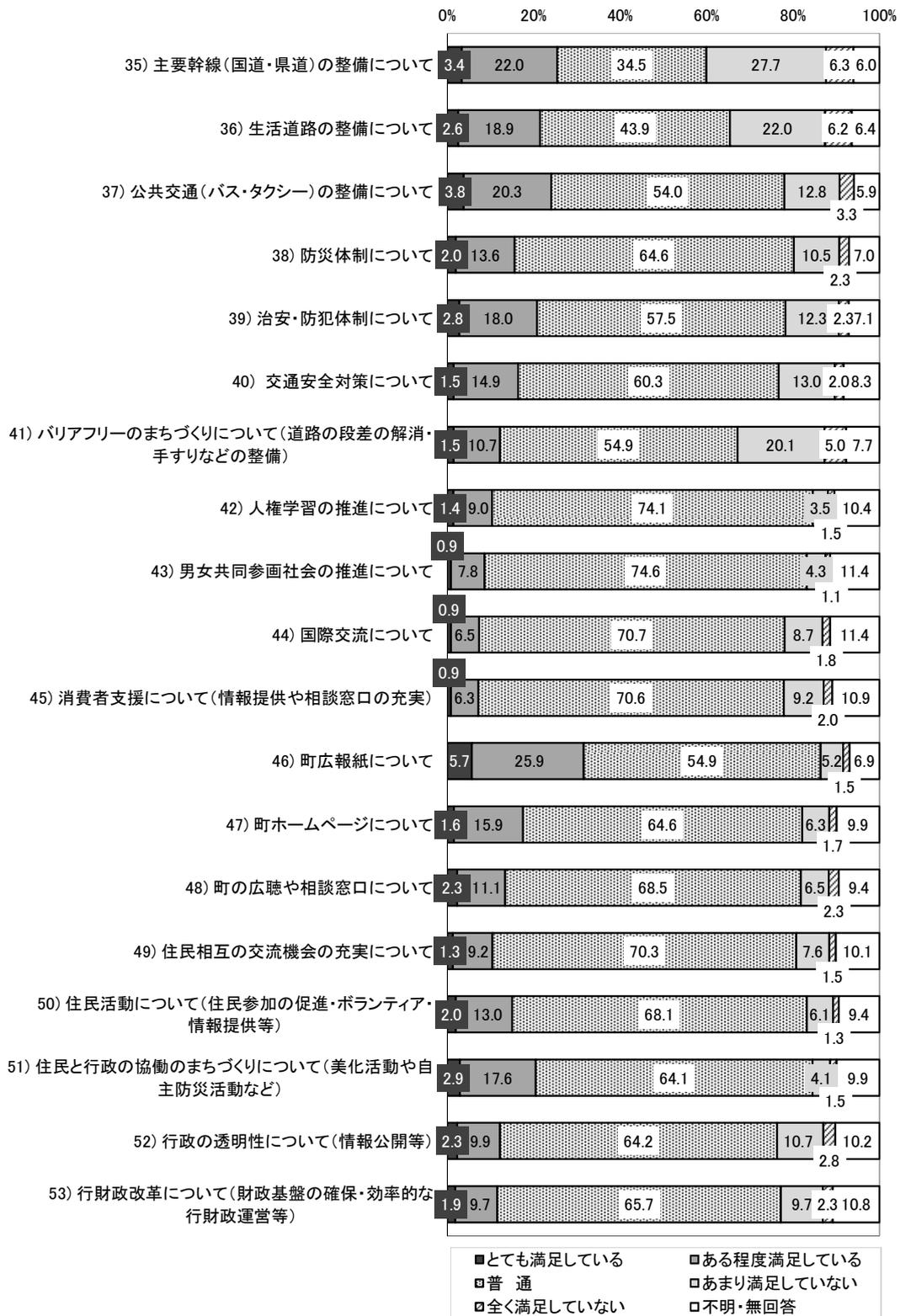
N=932



N=932



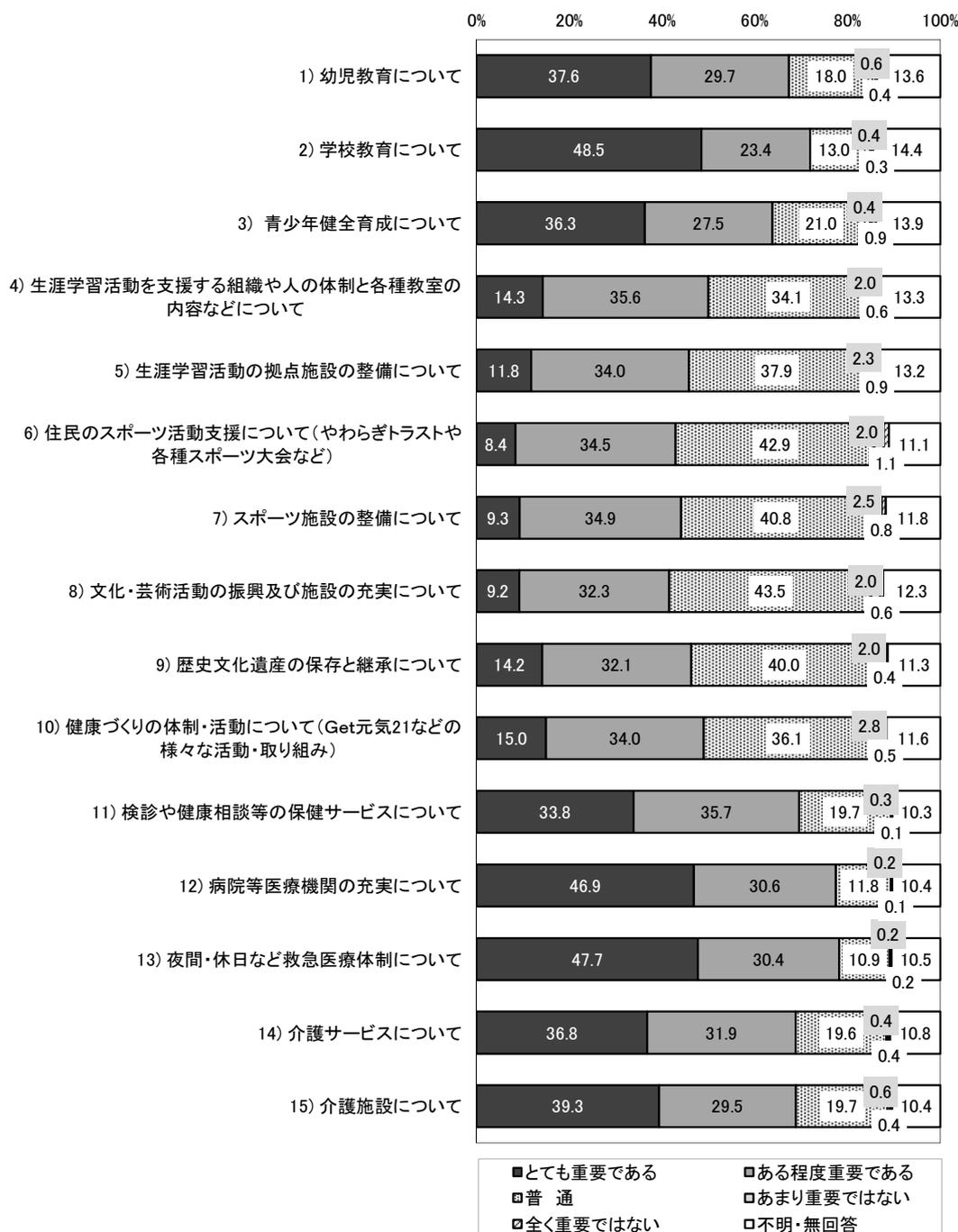
N=932



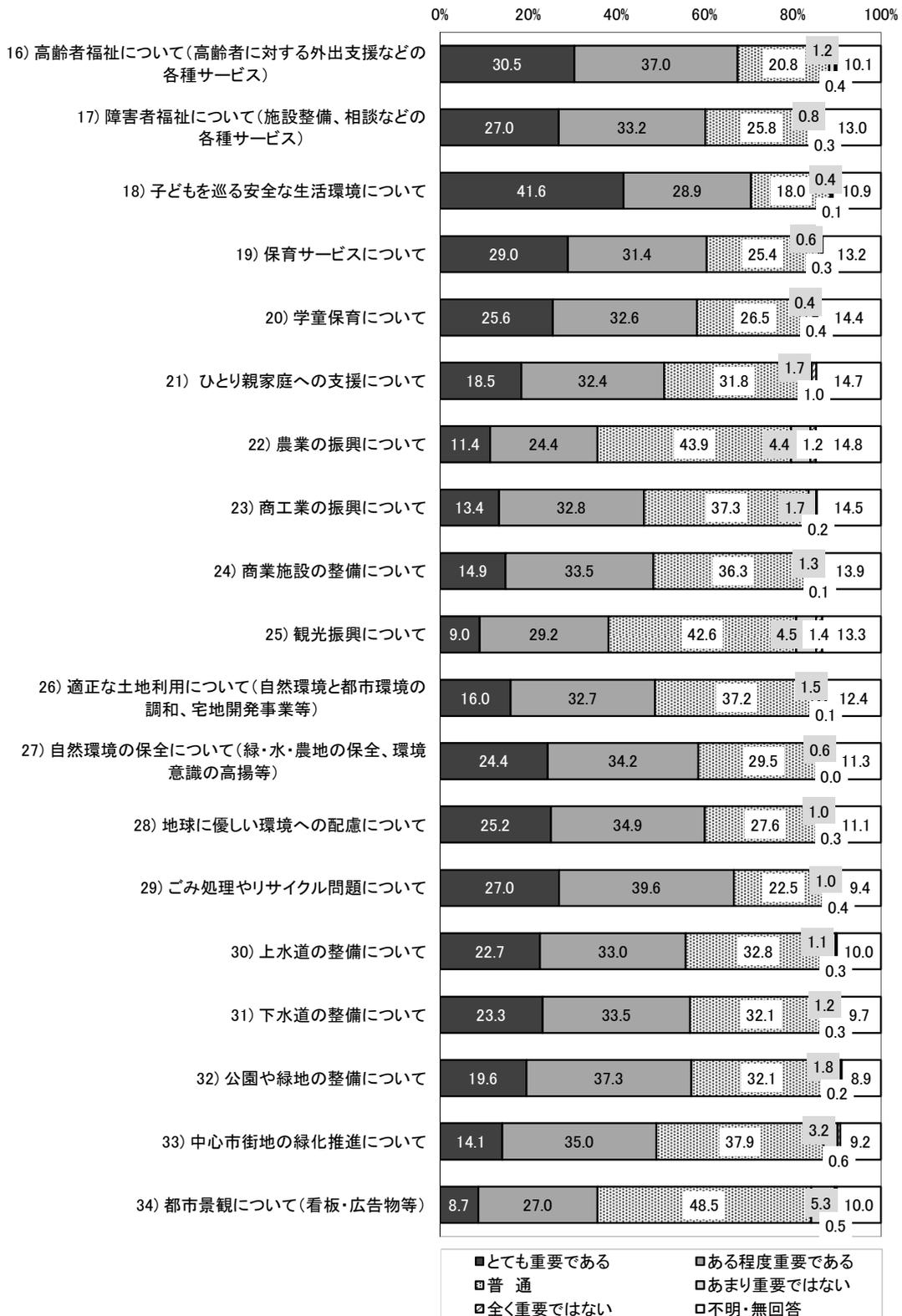
(2) (すべての方へ) 今後の重要度〈単数回答〉〔調査票…問6〕

今後の重要度についてみると、【12）病院等医療機関の充実について】、【13）夜間・休日など救急医療体制について】では『重要』（「とても重要である」と「ある程度重要である」の合計）が8割弱となっています。また、【42）人権学習の推進について】では『重要ではない』（「あまり重要ではない」と「全く重要ではない」の合計）が1割弱となっています。

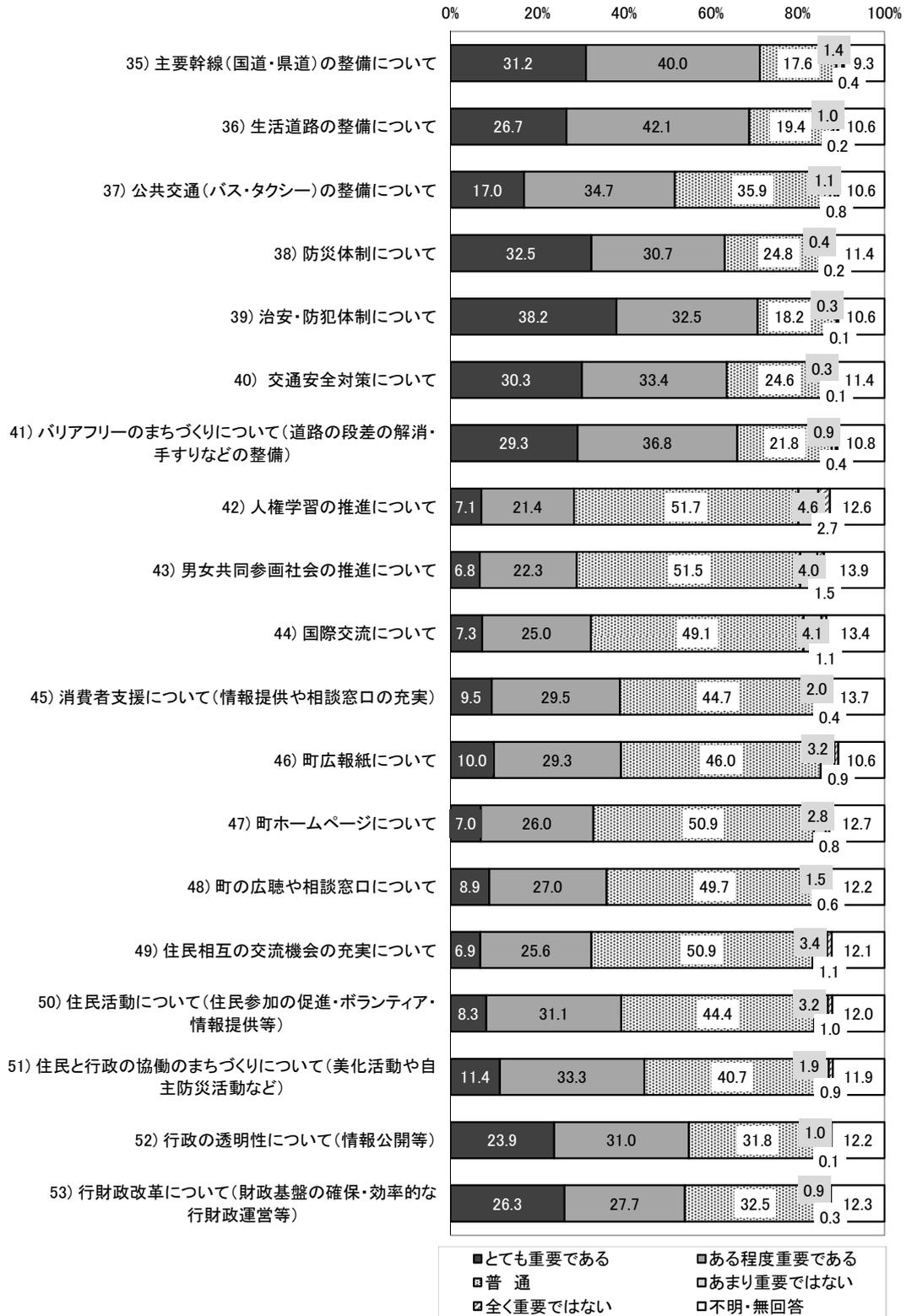
N=932



N=932



N=932



基本施策の取り組み内容の現在の満足度と今後の重要度の結果をスコア値にしてみると、それぞれの上位は以下のようになります。

【現在の満足度 スコア値 上位5項目】

基本施策の取り組み内容	満足度
上水道の整備	0.44
検診や健康相談等の保健サービス	0.43
下水道の整備	0.43
ごみ処理やリサイクル問題	0.36
住民のスポーツ活動支援	0.34

【現在の満足度 スコア値 下位5項目】

基本施策の取り組み内容	満足度
介護施設	-0.23
観光振興	-0.23
夜間・休日など救急医療体制	-0.22
バリアフリーのまちづくり	-0.18
適正な土地利用	-0.14

【今後の重要度 スコア値 上位5項目】

基本施策の取り組み内容	重要度
夜間・休日など救急医療体制	1.40
学校教育	1.39
病院等医療機関の充実	1.38
子どもを巡る安全な生活環境	1.25
治安・防犯体制	1.21

【今後の重要度 スコア値 下位5項目】

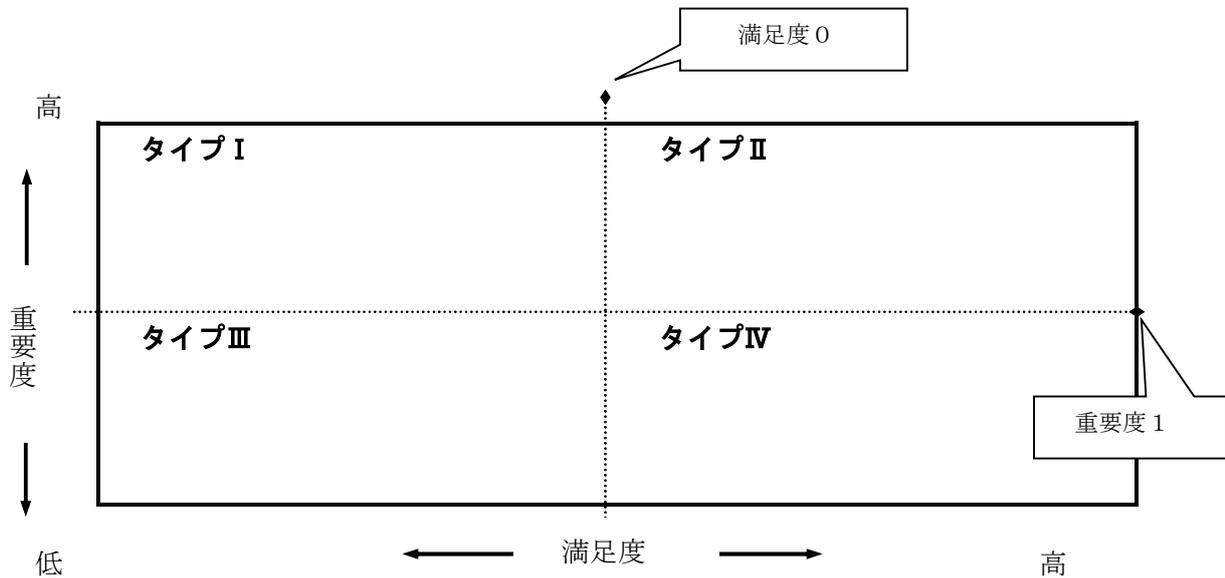
基本施策の取り組み内容	重要度
人権学習の推進	0.29
男女共同参画社会の推進	0.34
住民相互の交流機会の充実	0.38
国際交流	0.39
町ホームページ	0.41

(注) スコア値について、回答結果を以下の基準でポイント化したものです。

回答肢	満足度	とても満足している	ある程度満足している	普通	あまり満足していない	全く満足していない
	重要度	とても重要である	ある程度重要である	普通	あまり重要ではない	全く重要ではない
スコア値		+2点	+1点	0点	-1点	-2点

【スコア分類による分析について】

「満足度0」、「重要度1」を基準として、それぞれのスコア値を4つのセグメントに分類しました。



※スコア値については、回答結果を以下の基準でポイント化したものです

回答肢	高い	←	普通	→	低い
スコア値	+2	+1	0点	-1点	-2点

タイプI：タイプIは、満足度が低いですが、重要度は高くなっています。今後の重点課題として検証が必要なタイプです。

タイプII：タイプIIは、満足度が高く、重要度も高くなっています。事業の継続実施が必要なタイプです。

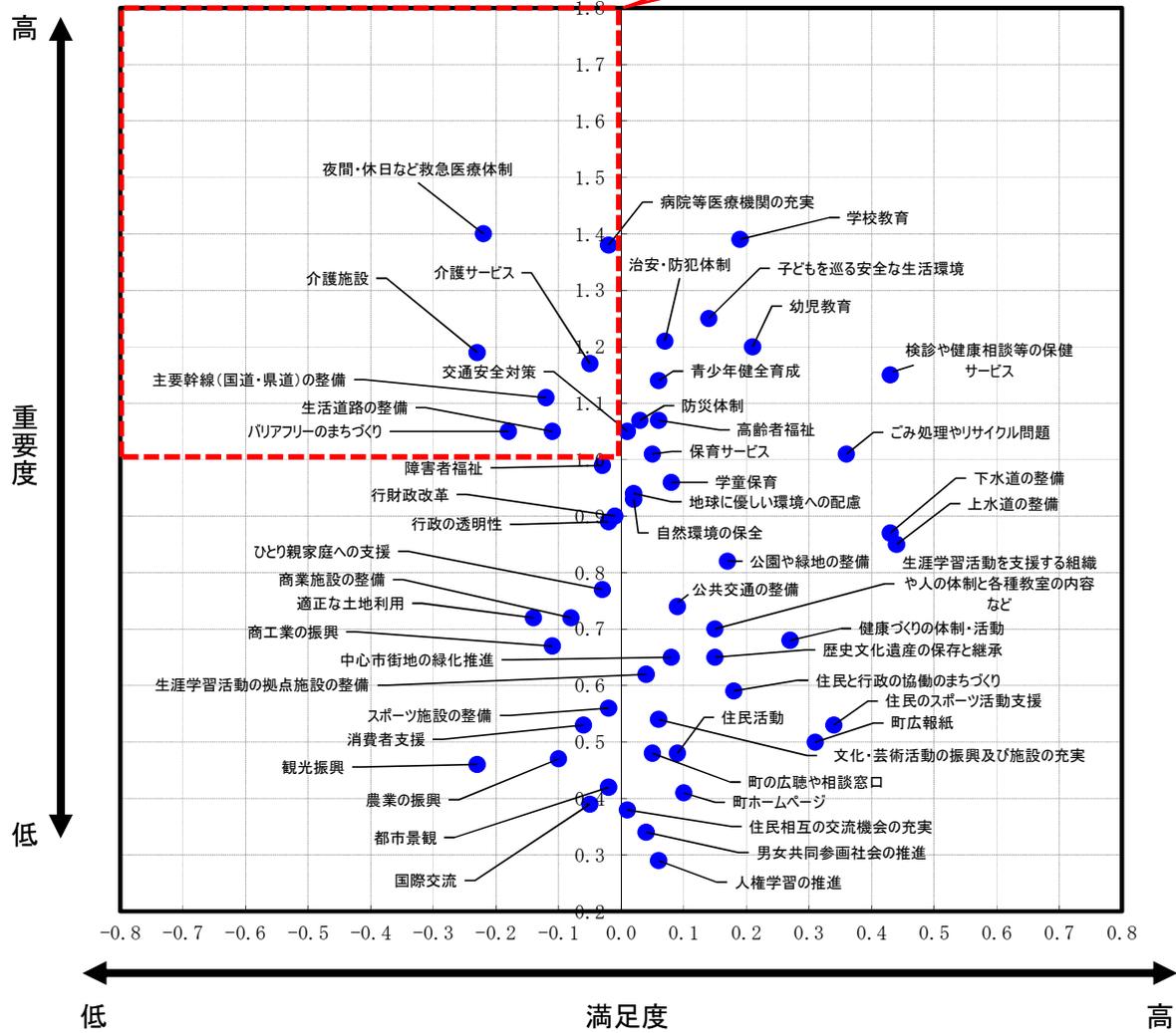
タイプIII：タイプIIIは、満足度が低く、重要度も低くなっています。満足度及び重要度の減少についての検証が必要なタイプです。

タイプIV：タイプIVは、満足度が高いが、重要度は低くなっています。施策の充実によりある程度満足度が上昇したタイプです。

【スコア分類】

住民が最優先に
考える施策

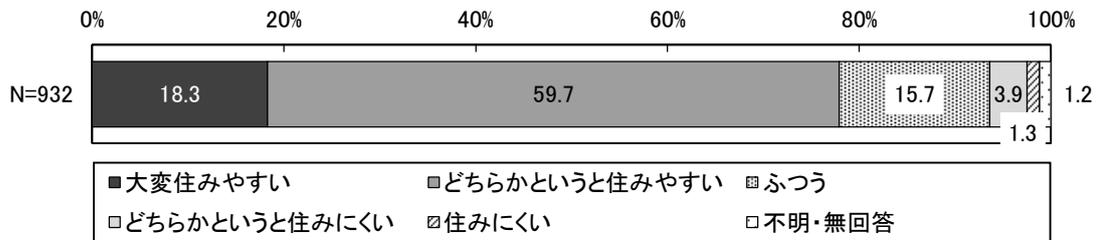
〈図2-2⑤〉満足度／重要度のポートフォリオ分析表



4 王寺町への定住意向について

(1) 王寺町は住みやすいと思うか〈単数回答〉〔調査票…問7〕

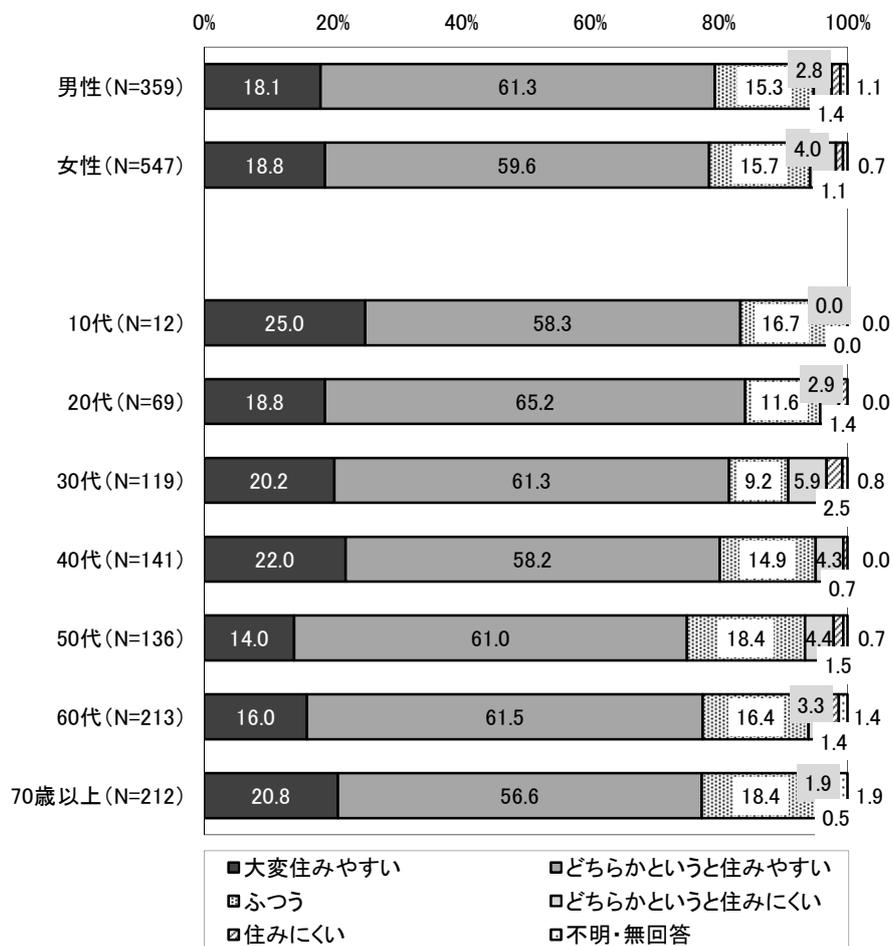
王寺町は住みやすいと思うかについてみると、『住みやすい』（「大変住みやすい」と「どちらかという住みやすい」の合計）が78.0%と大部分を占めています。



性別・年代別 × 王寺町は住みやすいと思うか

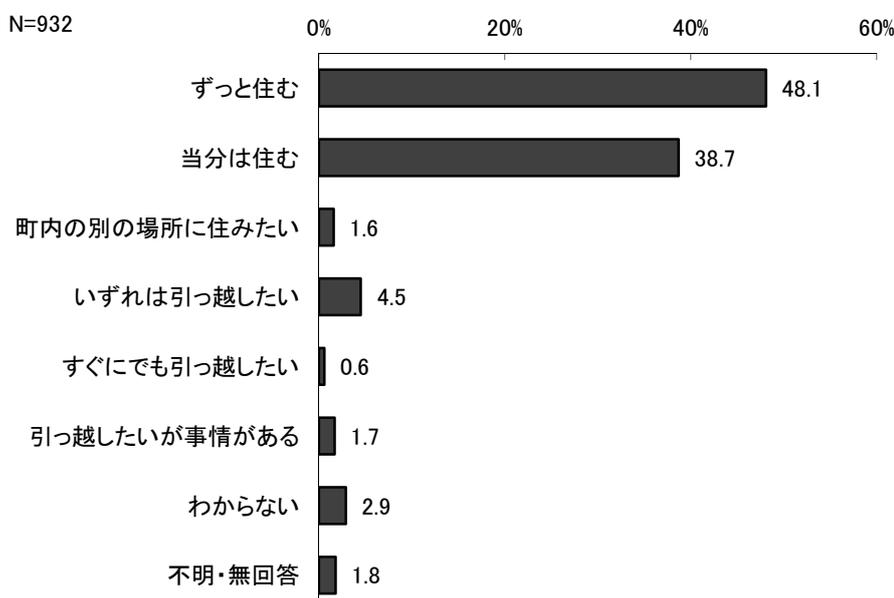
性別でみると、『男性』、『女性』ともに「どちらかという住みやすい」が6割前後と最も高なっています。

年代別でみると、すべての年代で「どちらかという住みやすい」が5～6割と最も高いものの、『50代』、『70歳以上』で、「ふつう」の割合も2割弱となっています。



(2) 今後も王寺町に住みつづけたいと思うか〈単数回答〉〔調査票…問8〕

今後も王寺町に住みつづけたいと思うかについてみると、「ずっと住む」が48.1%と最も高く、次いで「当分は住む」が38.7%、「いずれは引っ越したい」が4.5%となっています。



性別・年代別 × 今後も王寺町に住みつづけたいと思うか

性別でみると、『男性』、『女性』ともに「ずっと住む」が4割以上と最も高くなっています。

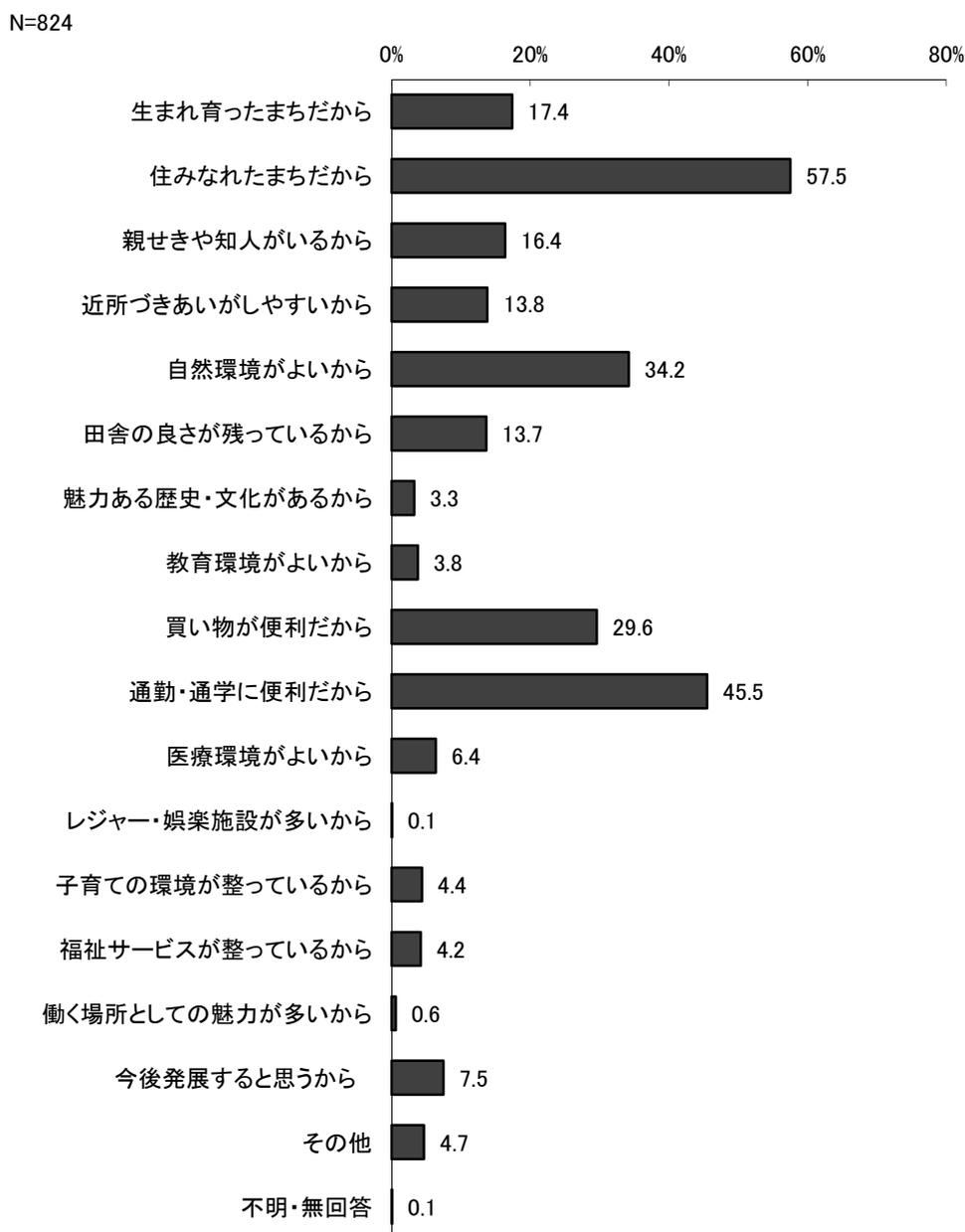
年代別でみると、『60歳以上』を除くすべての年代で「当分は住む」が4～5割と最も高くなっています。また、『60歳以上』では、「ずっと住む」が5～7割と最も高くなっています。

上段:度数 下段:%		全体	ずっと住む	当分は住む	町内の別の 場所に住み たい	いずれは 引っ越 したい	すぐにも 引っ越 したい	引っ越した いが事情が ある	わからない	不明・ 無回答
性別	男性	359 100.0	178 49.6	143 39.8	4 1.1	13 3.6	2 0.6	5 1.4	7 1.9	7 1.9
	女性	547 100.0	258 47.2	211 38.6	11 2.0	26 4.8	3 0.5	10 1.8	20 3.7	8 1.5
年代別	10代	12 100.0	1 8.3	6 50.0	- -	2 16.7	1 8.3	- -	2 16.7	- -
	20代	69 100.0	14 20.3	41 59.4	3 4.3	6 8.7	- -	3 4.3	2 2.9	- -
	30代	119 100.0	32 26.9	61 51.3	4 3.4	8 6.7	2 1.7	2 1.7	8 6.7	2 1.7
	40代	141 100.0	51 36.2	73 51.8	3 2.1	9 6.4	1 0.7	1 0.7	3 2.1	- -
	50代	136 100.0	49 36.0	64 47.1	5 3.7	5 3.7	1 0.7	- -	8 5.9	4 2.9
	60代	213 100.0	126 59.2	66 31.0	- -	8 3.8	- -	6 2.8	2 0.9	5 2.3
	70歳以上	212 100.0	160 75.5	42 19.8	- -	- -	- -	3 1.4	2 0.9	5 2.4

(2)で「ずっと住む」から「町内の別の場所に住みたい」を選んだ方

(3)住みつづけた理由〈3つまで回答〉〔調査票…問9〕

住みつづけた理由についてみると、「住みなれたまちだから」が57.5%と最も高く、次いで「通勤・通学に便利だから」が45.5%、「自然環境がよいから」が34.2%となっています。



年代別 × 住みつづけた理由

年代別でみると、『60歳以上』を除くすべての年代で「通勤・通学に便利だから」が5～8割と最も高くなっています。また、『60歳以上』では、「住みなれたまちだから」が6割以上と最も高くなっています。

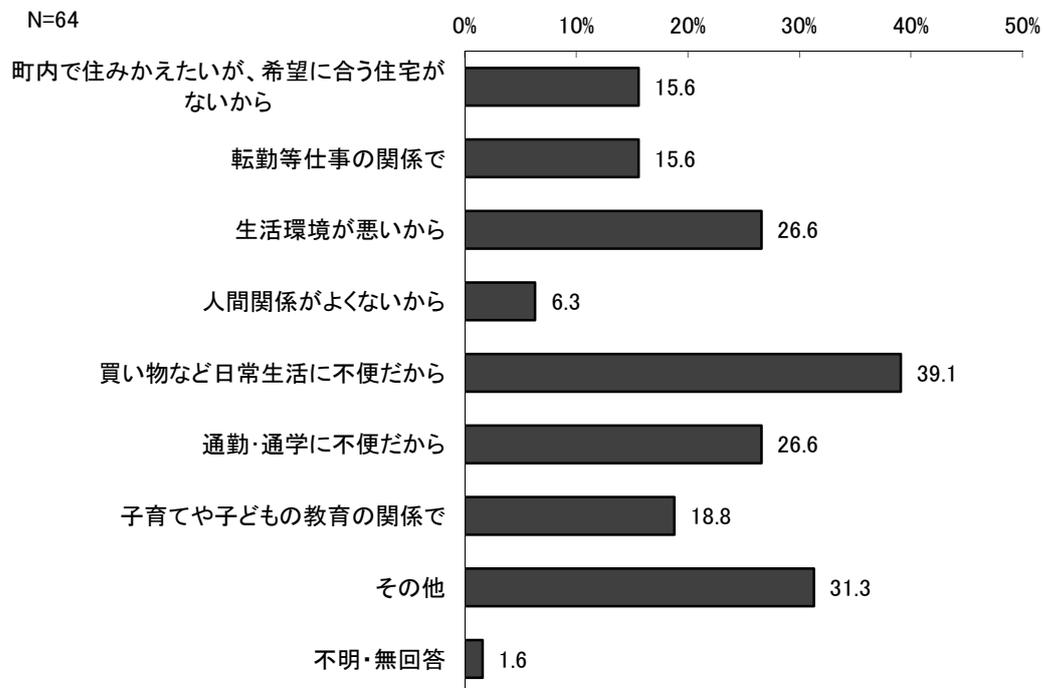
上段:度数 下段:%	全体	生まれ育ったまちだから	住みなれたまちだから	親せきや知人がいるから	近所づきあいがしやすいから	自然環境がよいから	田舎の良さが残っているから	魅力ある歴史・文化があるから	教育環境がよいから	買い物が便利だから
年代別	10代	7 100.0	1 14.3	5 71.4	- -	- -	1 14.3	1 14.3	- -	1 14.3
	20代	58 100.0	24 41.4	28 48.3	15 25.9	6 10.3	12 20.7	4 6.9	- -	4 6.9
	30代	97 100.0	22 22.7	45 46.4	19 19.6	7 7.2	19 19.6	17 17.5	- -	4 4.1
	40代	127 100.0	19 15.0	55 43.3	24 18.9	12 9.4	38 29.9	20 15.7	3 2.4	8 6.3
	50代	118 100.0	16 13.6	73 61.9	13 11.0	12 10.2	36 30.5	15 12.7	3 2.5	4 3.4
	60代	192 100.0	30 15.6	123 64.1	24 12.5	34 17.7	87 45.3	23 12.0	8 4.2	4 2.1
	70歳以上	202 100.0	28 13.9	130 64.4	37 18.3	42 20.8	82 40.6	27 13.4	12 5.9	6 3.0

上段:度数 下段:%	全体	通勤・通学に便利だから	医療環境がよいから	レジャー・娯楽施設が多いから	子育ての環境が整っているから	福祉サービスが整っているから	働く場所としての魅力が多いから	今後発展すると思うから	その他	不明・無回答
年代別	10代	7 100.0	6 85.7	- -	- -	- -	1 14.3	- -	- -	- -
	20代	58 100.0	36 62.1	1 1.7	- -	6 10.3	- -	- -	1 1.7	3 5.2
	30代	97 100.0	66 68.0	2 2.1	- -	8 8.2	1 1.0	4 4.1	11 11.3	8 8.2
	40代	127 100.0	76 59.8	3 2.4	- -	15 11.8	5 3.9	- -	7 5.5	6 4.7
	50代	118 100.0	81 68.6	6 5.1	- -	4 3.4	2 1.7	1 0.8	10 8.5	4 3.4
	60代	192 100.0	58 30.2	14 7.3	1 0.5	2 1.0	4 2.1	- -	16 8.3	13 6.8
	70歳以上	202 100.0	39 19.3	25 12.4	- -	- -	21 10.4	- -	15 7.4	4 2.0

(2)で「いずれは引っ越したい」から「引っ越したいが事情がある」を選んだ方

(4) 町外に移りたい理由〈3つまで回答〉〔調査票…問10〕

町外に移りたい理由についてみると、「買い物など日常生活に不便だから」が39.1%と最も高く、次いで「その他」が31.3%、「生活環境が悪いから」、「通勤・通学に不便だから」がそれぞれ26.6%となっています。



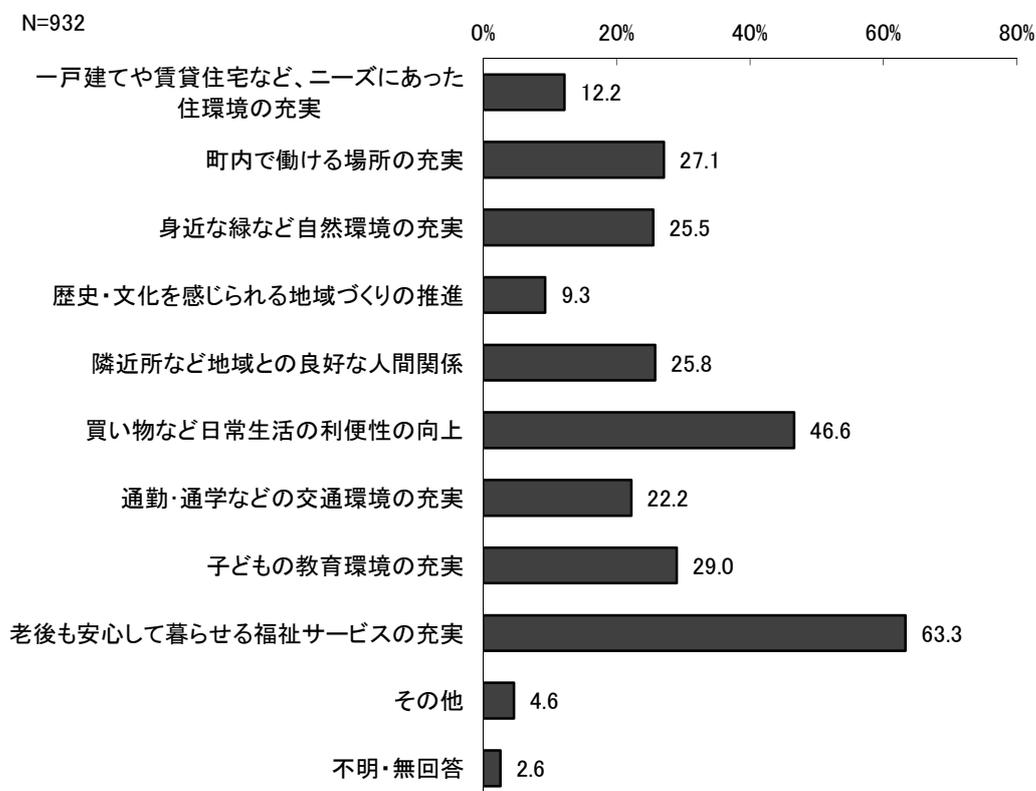
年代別 × 町外に移りたい理由

年代別でみると、年代によって町外に移りたい理由にばらつきがみられますが、「買い物など日常生活に不便だから」、「通勤・通学に不便だから」などは、さまざまな年代で多く選択されています。

上段: 度数 下段: %	全 体	町内で住みかえたいが、希望に合う住宅がないから	転勤等仕事の関係で	生活環境が悪いから	人間関係がよくないから	買い物など日常生活に不便だから	通勤・通学に不便だから	子育てや子どもの教育の関係で	その他	不明・無回答	
年代別	10代	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	2 66.7	2 66.7	- -	1 33.3	
	20代	9 100.0	- -	3 33.3	3 33.3	1 11.1	3 33.3	3 33.3	2 22.2	2 22.2	
	30代	12 100.0	3 25.0	3 25.0	1 8.3	- -	8 66.7	5 41.7	5 41.7	3 25.0	
	40代	11 100.0	1 9.1	2 18.2	4 36.4	- -	2 18.2	4 36.4	3 27.3	2 18.2	
	50代	6 100.0	2 33.3	- -	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	- -	1 16.7	
	60代	14 100.0	1 7.1	- -	5 35.7	2 14.3	3 21.4	- -	1 7.1	9 64.3	1 7.1
	70歳以上	3 100.0	2 66.7	- -	- -	- -	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3	- -

(5)(すべての方へ) これからの王寺町に必要なこと〈3つまで回答〉〔調査票…問11〕

これからの王寺町に必要なことについてみると、「老後も安心して暮らせる福祉サービスの充実」が63.3%と最も高く、次いで「買い物など日常生活の利便性の向上」が46.6%、「子どもの教育環境の充実」が29.0%となっています。



年代別 × 王寺町に必要なこと

年代別でみると、『10代』では「隣近所など地域との良好な人間関係」、「買い物など日常生活の利便性の向上」、『20代』では「買い物など日常生活の利便性の向上」、『30代』では「子どもの教育環境の充実」がそれぞれ5割、『40歳以上』では、「老後も安心して暮らせる福祉サービスの充実」が4～8割と最も高くなっています。

上段: 度数 下段: %	全 体	一戸建てや 賃貸住宅な ど、ニーズ にあった住 環境の充実	町内で働け る場所の 充実	身近な緑な ど自然環境 の充実	歴史・文化を 感じられる 地域づくりの 推進	隣近所など 地域との良 好な 人間関係	買い物など 日常生活の 利便性の 向上	通勤・通学な どの交通 環境の充実	子どもの教 育環境の 充実	
年代別	10代	12 100.0	- -	5 41.7	4 33.3	- -	6 50.0	6 50.0	4 33.3	- -
	20代	69 100.0	21 30.4	18 26.1	10 14.5	5 7.2	15 21.7	38 55.1	22 31.9	25 36.2
	30代	119 100.0	21 17.6	36 30.3	21 17.6	5 4.2	25 21.0	54 45.4	39 32.8	65 54.6
	40代	141 100.0	17 12.1	44 31.2	24 17.0	11 7.8	25 17.7	58 41.1	42 29.8	65 46.1
	50代	136 100.0	18 13.2	47 34.6	26 19.1	8 5.9	35 25.7	66 48.5	37 27.2	32 23.5
	60代	213 100.0	17 8.0	57 26.8	85 39.9	30 14.1	56 26.3	107 50.2	26 12.2	36 16.9
	70歳以上	212 100.0	17 8.0	36 17.0	60 28.3	25 11.8	71 33.5	92 43.4	29 13.7	39 18.4

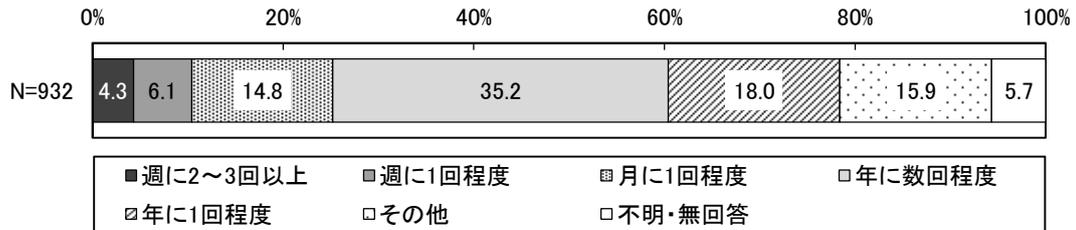
上段: 度数 下段: %	全 体	老後も安心 して暮らせる 福祉サービ スの充実	その他	不明・ 無回答	
年代別	10代	12 100.0	3 25.0	- -	1 8.3
	20代	69 100.0	27 39.1	3 4.3	2 2.9
	30代	119 100.0	47 39.5	9 7.6	3 2.5
	40代	141 100.0	68 48.2	9 6.4	6 4.3
	50代	136 100.0	95 69.9	4 2.9	1 0.7
	60代	213 100.0	156 73.2	11 5.2	5 2.3
	70歳以上	212 100.0	174 82.1	5 2.4	5 2.4

5 地域活動への参加について

(1) この1年で、町内の「地域活動」にどの程度参加されているか〈単数回答〉

〔調査票…問12〕

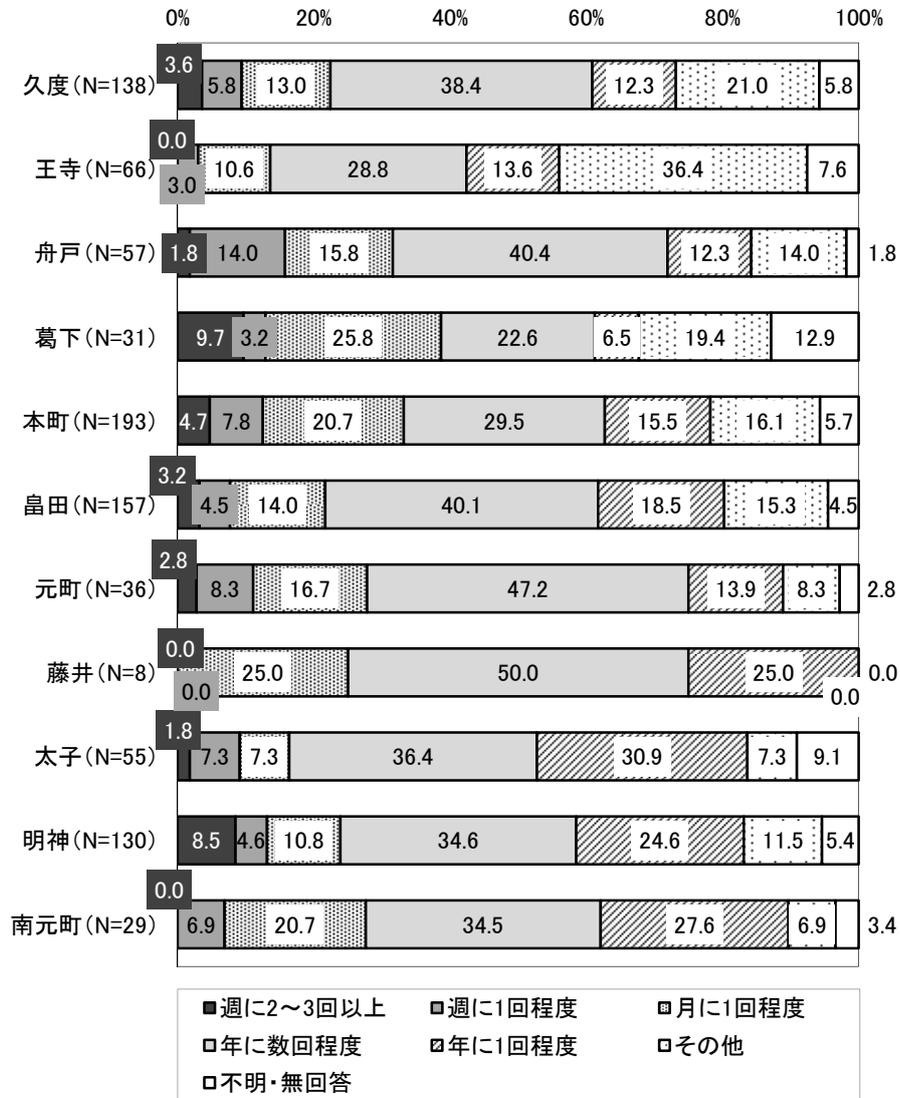
この1年で、町内の「地域活動」にどの程度参加されているかについてみると、「年に数回程度」が35.2%と最も高く、次いで「年に1回程度」が18.0%、「その他」が15.9%となっています。



*ここでいう「地域活動」は、自治会、町内会、PTA、教育、青年育成、環境、美化、福祉など、有償・無償を問わず、幅広い活動のことを言います。

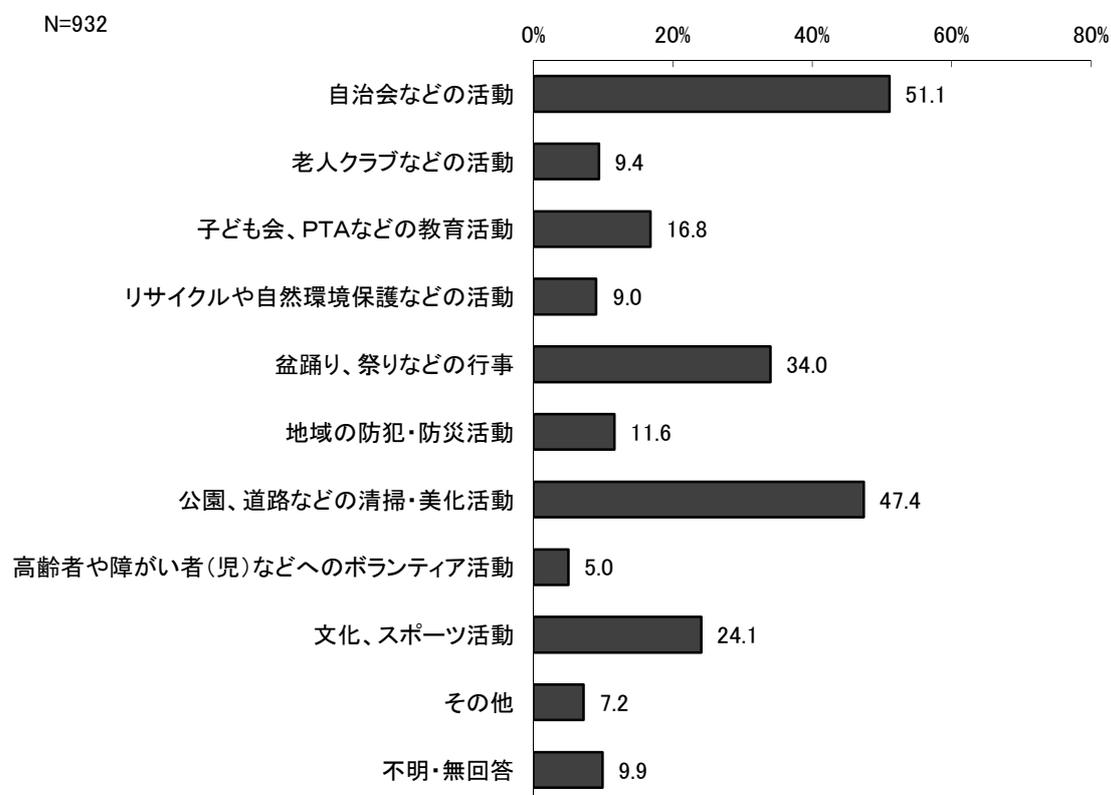
地区別 × 町内の「地域活動」にどの程度参加されているか

地区別で見ると、『王寺』、『葛下』を除くすべての地区で「年に数回程度」が2～5割と最も高くなっています。また、『王寺』では、「その他」が3割以上、『葛下』では、「月に1回程度」が2割以上と最も高くなっています。



(2) 参加したことのある活動〈複数回答〉〔調査票…問 13〕

参加したことのある活動についてみると、「自治会などの活動」が51.1%と最も高く、次いで「公園、道路などの清掃・美化活動」が47.4%、「盆踊り、祭りなどの行事」が34.0%となっています。



年代別・地区別 × 参加したことがある活動

年代別で見ると、『10代』では「その他」が3割以上、『20代』、『30代』では「盆踊り、祭りなどの行事」が3割以上、『40代』、『70歳以上』では「公園、道路などの清掃・美化活動」が4～5割、『50代』、『60代』では、「自治会などの活動」が6割以上と最も高くなっています。

地区別で見ると、『舟戸』、『葛下』、『南元町』を除くすべての地区で「自治会などの活動」が3～5割と最も高くなっています。また、「公園、道路などの清掃・美化活動」で『舟戸』、『葛下』、『藤井』、『南元町』が5割以上、「盆踊り、祭りなどの行事」で『舟戸』が5割以上と最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	全 体	自治会などの活動	老人クラブなどの活動	子ども会、PTAなどの教育活動	リサイクルや自然環境保護などの活動	盆踊り、祭りなどの行事	地域の防犯・防災活動	公園、道路などの清掃・美化活動	高齢者や障がい者(児)などへのボランティア活動
年代別	10代	12 100.0	2 16.7	- -	1 8.3	- -	3 25.0	4 33.3	- -
	20代	69 100.0	13 18.8	- -	8 11.6	5 7.2	25 36.2	1 20	1 1.4
	30代	119 100.0	33 27.7	1 0.8	22 18.5	5 4.2	40 33.6	7 31.1	1 0.8
	40代	141 100.0	64 45.4	- -	59 41.8	9 6.4	43 30.5	15 46.1	- -
	50代	136 100.0	87 64.0	3 2.2	31 22.8	10 7.4	47 34.6	20 51.5	9 6.6
	60代	213 100.0	143 67.1	14 6.6	20 9.4	26 12.2	88 41.3	35 53.1	14 6.6
	70歳以上	212 100.0	118 55.7	66 31.1	12 5.7	25 11.8	63 29.7	30 14.2	120 56.6

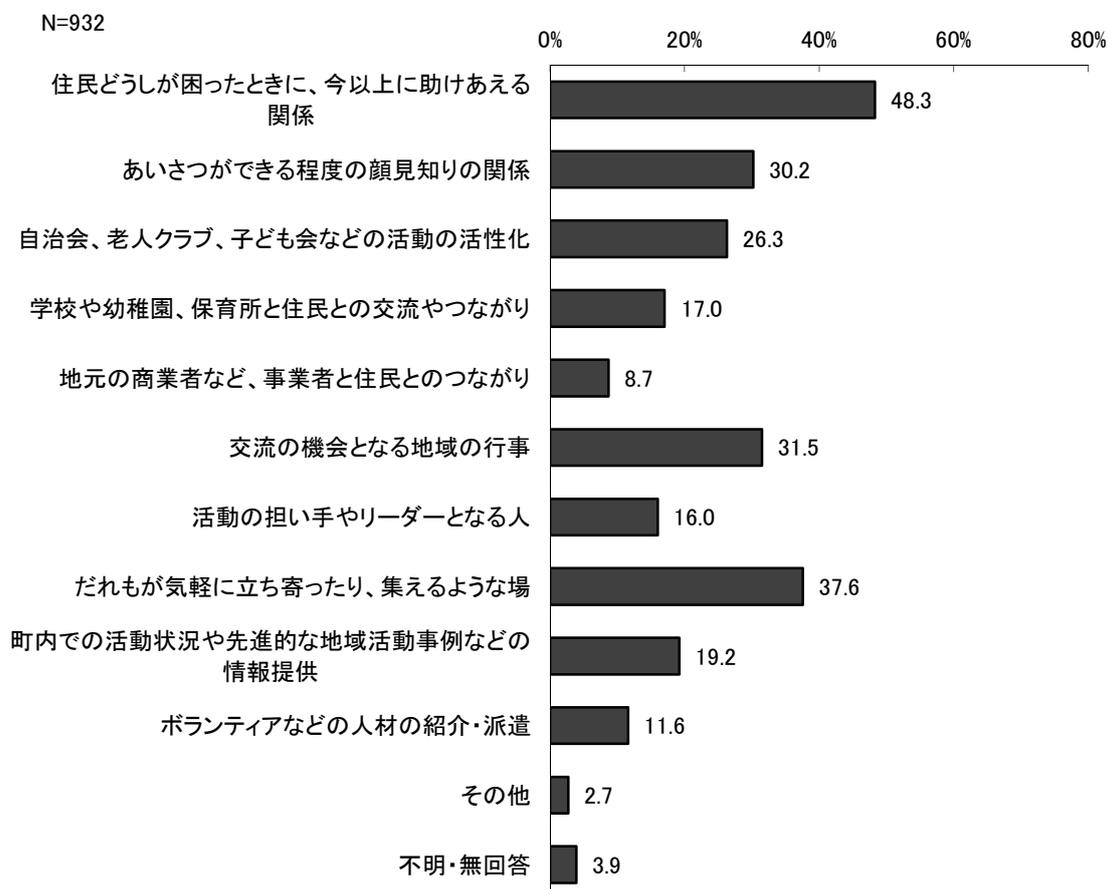
上段:度数 下段:%	全 体	文化、スポーツ活動	その他	不明・無回答	
年代別	10代	12 100.0	3 25.0	4 33.3	1 8.3
	20代	69 100.0	15 21.7	12 17.4	9 13.0
	30代	119 100.0	25 21.0	16 13.4	19 16.0
	40代	141 100.0	32 22.7	8 5.7	14 9.9
	50代	136 100.0	32 23.5	5 3.7	11 8.1
	60代	213 100.0	54 25.4	8 3.8	13 6.1
	70歳以上	212 100.0	57 26.9	10 4.7	23 10.8

上段:度数 下段:%	全 体	自治会など の活動	老人クラブ などの活動	子ども会、P TAなどの教 育活動	リサイクル や自然環境 保護などの 活動	盆踊り、祭り などの行事	地域の防 犯・防災 活動	公園、道路 などの清掃・ 美化活動	高齢者や障 がい者(児) などへのボ ランティア 活動	
地区別	久度	138 100.0	69 50.0	12 8.7	24 17.4	8 5.8	31 22.5	16 11.6	59 42.8	6 4.3
	王寺	66 100.0	24 36.4	4 6.1	8 12.1	4 6.1	8 12.1	3 4.5	22 33.3	3 4.5
	舟戸	57 100.0	29 50.9	2 3.5	15 26.3	6 10.5	33 57.9	6 10.5	33 57.9	2 3.5
	葛下	31 100.0	18 58.1	7 22.6	3 9.7	6 19.4	9 29.0	3 9.7	20 64.5	2 6.5
	本町	193 100.0	110 57.0	34 17.6	33 17.1	30 15.5	57 29.5	33 17.1	92 47.7	18 9.3
	畠田	157 100.0	82 52.2	12 7.6	23 14.6	10 6.4	69 43.9	8 5.1	77 49.0	3 1.9
	元町	36 100.0	20 55.6	- -	11 30.6	5 13.9	12 33.3	3 8.3	22 61.1	1 2.8
	藤井	8 100.0	4 50.0	- -	3 37.5	1 12.5	2 25.0	3 37.5	4 50.0	- -
	太子	55 100.0	29 52.7	3 5.5	5 9.1	3 5.5	28 50.9	8 14.5	22 40.0	2 3.6
	明神	130 100.0	67 51.5	10 7.7	19 14.6	7 5.4	54 41.5	22 16.9	60 46.2	8 6.2
	南元町	29 100.0	8 27.6	- -	6 20.7	1 3.4	6 20.7	1 3.4	17 58.6	- -

上段:度数 下段:%	全 体	文化、ス ポーツ活動	その他	不明・ 無回答	
地区別	久度	138 100.0	31 22.5	20 14.5	15 10.9
	王寺	66 100.0	11 16.7	8 12.1	13 19.7
	舟戸	57 100.0	9 15.8	4 7.0	3 5.3
	葛下	31 100.0	4 12.9	4 12.9	5 16.1
	本町	193 100.0	50 25.9	11 5.7	21 10.9
	畠田	157 100.0	38 24.2	9 5.7	12 7.6
	元町	36 100.0	12 33.3	- -	4 11.1
	藤井	8 100.0	3 37.5	- -	- -
	太子	55 100.0	10 18.2	2 3.6	4 7.3
	明神	130 100.0	38 29.2	5 3.8	10 7.7
	南元町	29 100.0	12 41.4	1 3.4	2 6.9

（3）地域活動に取り組むために大切なこと〈3つまで回答〉〔調査票…問14〕

地域活動に取り組むために大切なことについてみると、「住民どうしが困ったときに、今以上に助けあえる関係」が48.3%と最も高く、次いで「だれもが気軽に立ち寄ったり、集えるような場」が37.6%、「交流の機会となる地域の行事」が31.5%となっています。



年代別 × 地域活動に取り組むために大切なこと

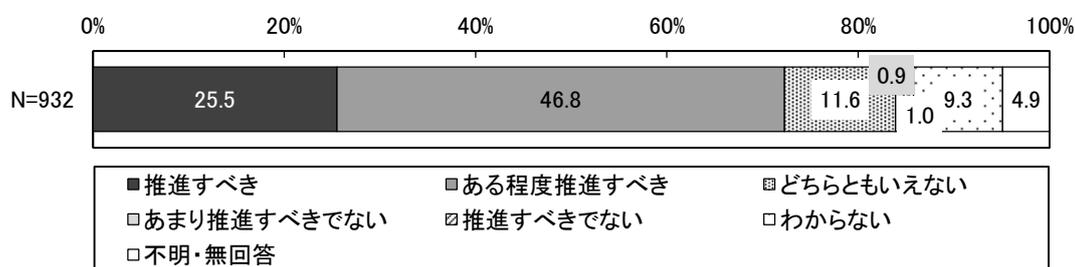
年代別でみると、『10代』、『30代』を除くすべての年代で「住民どうしが困ったときに、今以上に助けあえる関係」が3～6割と最も高くなっています。また、『10代』では、「交流の機会となる地域の行事」が5割、『30代』では、「だれもが気軽に立ち寄ったり、集えるような場」が4割以上と最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	全体	住民どうしが困ったときに、今以上に助けあえる関係	あいさつができる程度の顔見知りの関係	自治会、老人クラブ、子ども会などの活動の活性化	学校や幼稚園、保育所と住民との交流やつながり	地元の商業者など、事業者と住民とのつながり	交流の機会となる地域の行事	活動の担い手やリーダーとなる人	だれもが気軽に立ち寄ったり、集えるような場	
年代別	10代	12 100.0	5 41.7	3 25.0	1 8.3	1 8.3	2 16.7	6 50.0	2 16.7	4 33.3
	20代	69 100.0	29 42.0	28 40.6	18 26.1	16 23.2	8 11.6	20 29.0	10 14.5	19 27.5
	30代	119 100.0	46 38.7	29 24.4	28 23.5	43 36.1	7 5.9	34 28.6	14 11.8	51 42.9
	40代	141 100.0	54 38.3	44 31.2	23 16.3	39 27.7	14 9.9	39 27.7	21 14.9	44 31.2
	50代	136 100.0	64 47.1	40 29.4	34 25.0	19 14.0	14 10.3	36 26.5	22 16.2	48 35.3
	60代	213 100.0	109 51.2	60 28.2	50 23.5	21 9.9	21 9.9	89 41.8	43 20.2	86 40.4
	70歳以上	212 100.0	130 61.3	74 34.9	82 38.7	12 5.7	11 5.2	58 27.4	31 14.6	84 39.6

上段:度数 下段:%	全体	町内での活動状況や先進的な地域活動事例などの情報提供	ボランティアなどの人材の紹介・派遣	その他	不明・無回答	
年代別	10代	12 100.0	1 8.3	2 16.7	- -	- -
	20代	69 100.0	16 23.2	5 7.2	4 5.8	1 1.4
	30代	119 100.0	22 18.5	12 10.1	3 2.5	5 4.2
	40代	141 100.0	20 14.2	16 11.3	6 4.3	6 4.3
	50代	136 100.0	33 24.3	23 16.9	5 3.7	5 3.7
	60代	213 100.0	42 19.7	30 14.1	5 2.3	7 3.3
	70歳以上	212 100.0	36 17.0	15 7.1	2 0.9	11 5.2

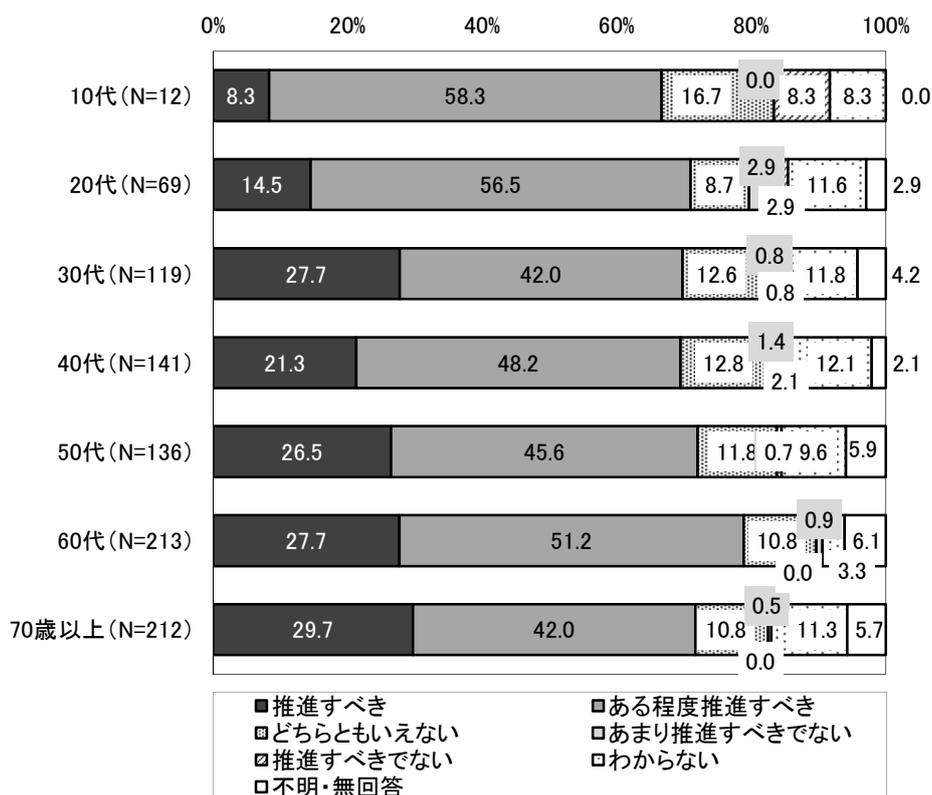
(4) 協働によるまちづくりについて〈単数回答〉〔調査票…問 15〕

協働によるまちづくりについてみると、「ある程度推進すべき」が46.8%と最も高く、次いで「推進すべき」が25.5%、「どちらともいえない」が11.6%となっています。



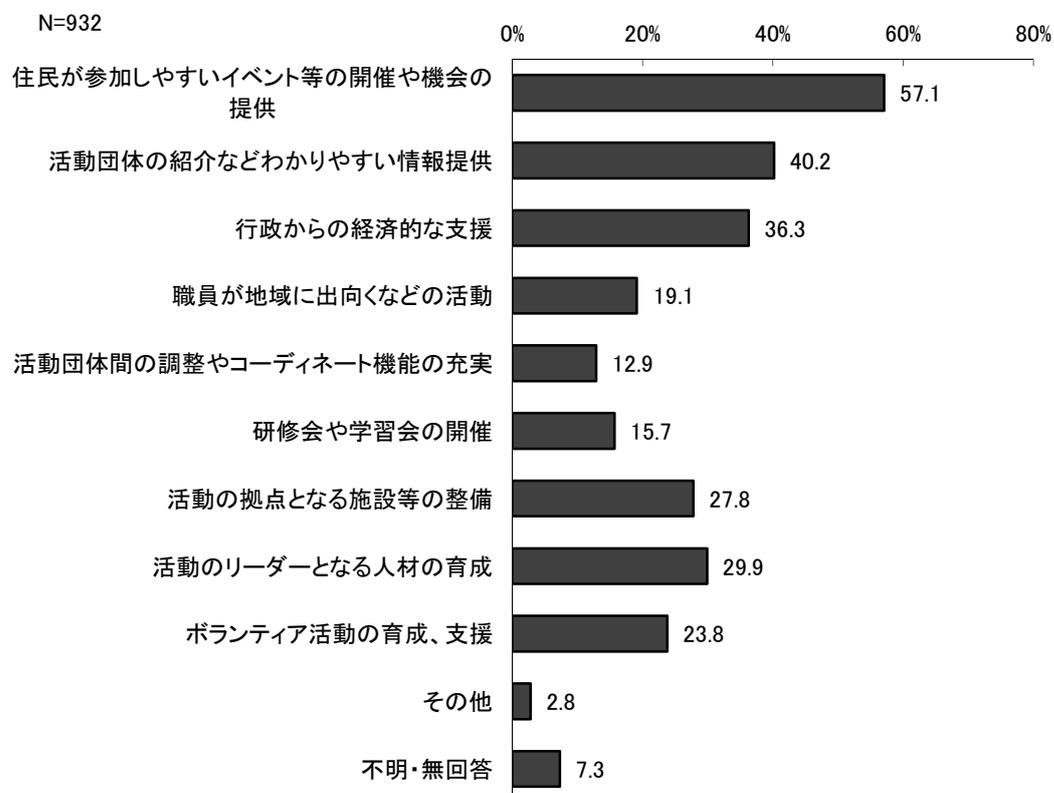
年代別 × 協働によるまちづくりについて

年代別でみると、すべての年代で「ある程度推進すべき」が4～5割と最も高くなっています。また、年代が上がるにつれて「推進すべき」が高くなっています。



(5) 協働を進めるために必要なこと〈複数回答〉〔調査票…問16〕

協働を進めるために必要なことについてみると、「住民が参加しやすいイベント等の開催や機会の提供」が57.1%と最も高く、次いで「活動団体の紹介などわかりやすい情報提供」が40.2%、「行政からの経済的な支援」が36.3%となっています。



年代別 × 協働を進めるために必要なこと

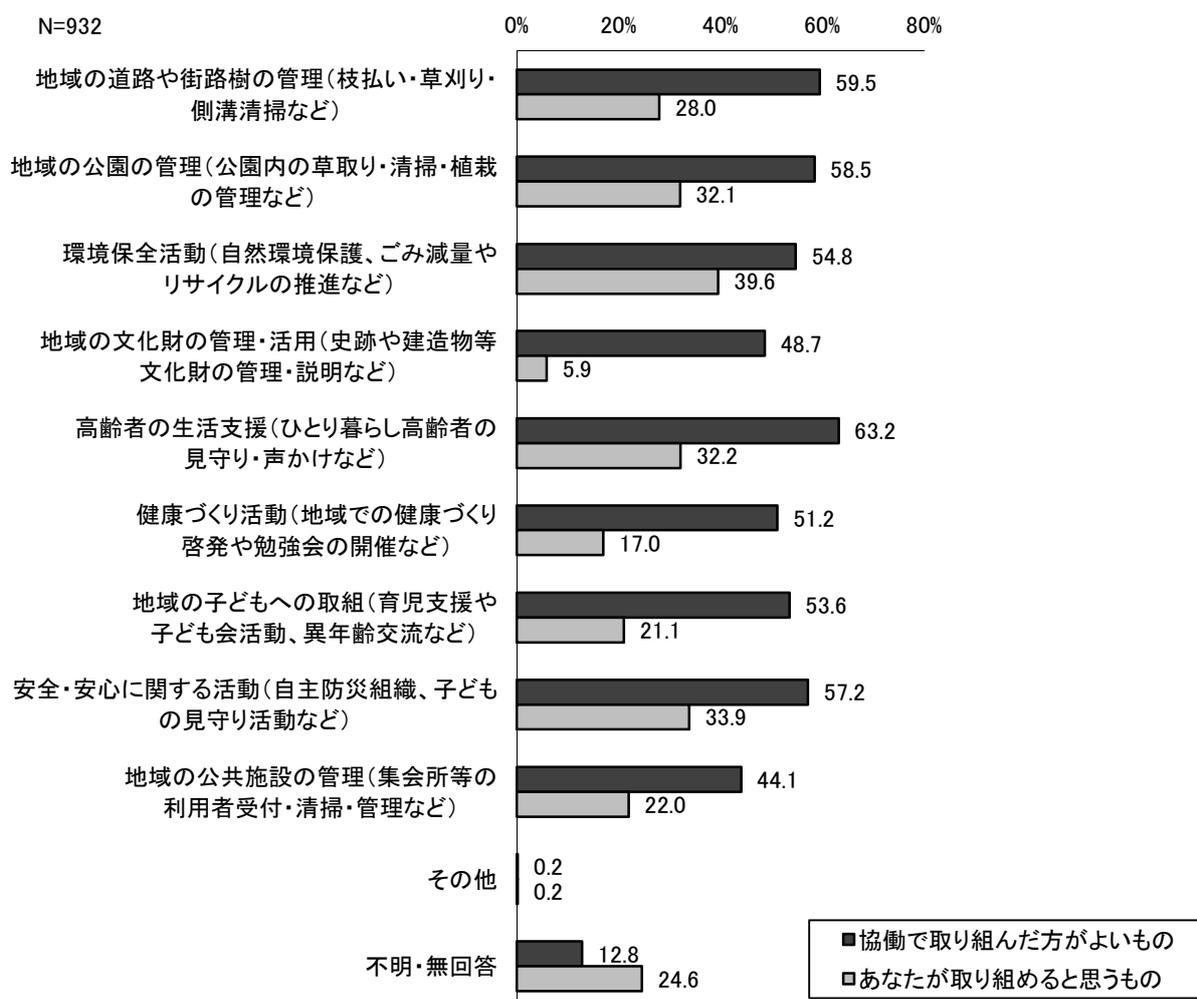
年代別で見ると、すべての年代で「住民が参加しやすいイベント等の開催や機会の提供」が5～7割と最も高くなっています。

上段: 度数 下段: %	全体	住民が参加しやすいイベント等の開催や機会の提供	活動団体の紹介などわかりやすい情報提供	行政からの経済的な支援	職員が地域に出向くなどの活動	活動団体間の調整やコーディネート機能の充実	研修会や学習会の開催	活動の拠点となる施設等の整備	活動のリーダーとなる人材の育成	
年代別	10代	12 100.0	6 50.0	3 25.0	3 25.0	1 8.3	2 16.7	- -	4 33.3	5 41.7
	20代	69 100.0	49 71.0	28 40.6	25 36.2	12 17.4	6 8.7	12 17.4	8 11.6	21 30.4
	30代	119 100.0	73 61.3	56 47.1	44 37.0	23 19.3	20 16.8	13 10.9	32 26.9	26 21.8
	40代	141 100.0	74 52.5	52 36.9	66 46.8	26 18.4	20 14.2	19 13.5	34 24.1	39 27.7
	50代	136 100.0	73 53.7	50 36.8	55 40.4	20 14.7	22 16.2	18 13.2	45 33.1	45 33.1
	60代	213 100.0	119 55.9	96 45.1	70 32.9	43 20.2	25 11.7	47 22.1	67 31.5	68 31.9
	70歳以上	212 100.0	120 56.6	81 38.2	66 31.1	48 22.6	21 9.9	34 16.0	58 27.4	66 31.1

上段: 度数 下段: %	全体	ボランティア活動の育成、支援	その他	不明・無回答	
年代別	10代	12 100.0	3 25.0	- -	- -
	20代	69 100.0	19 27.5	3 4.3	2 2.9
	30代	119 100.0	18 15.1	5 4.2	6 5.0
	40代	141 100.0	24 17.0	7 5.0	10 7.1
	50代	136 100.0	36 26.5	2 1.5	10 7.4
	60代	213 100.0	60 28.2	5 2.3	11 5.2
	70歳以上	212 100.0	50 23.6	2 0.9	28 13.2

(6)「住民と行政が協働で取り組んだ方がよいもの」、「あなたが取り組めると思うもの」について〈複数回答〉〔調査票…問 17〕

『住民と行政が協働で取り組んだ方がよいもの』、『あなたが取り組めると思うもの』についてみると、『住民と行政が協働』では、「高齢者の生活支援（ひとり暮らし高齢者の見守り・声かけなど）」が63.2%、『あなた』では、「環境保全活動（自然環境保護、ごみ減量やリサイクルの推進など）」が39.6%と最も高く、次いで『住民と行政が協働』では、「地域の道路や街路樹の管理（枝払い・草刈り・側溝清掃など）」が59.5%、『あなた』では、「安全・安心に関する活動（自主防災組織、子どもの見守り活動など）」が33.9%となっています。

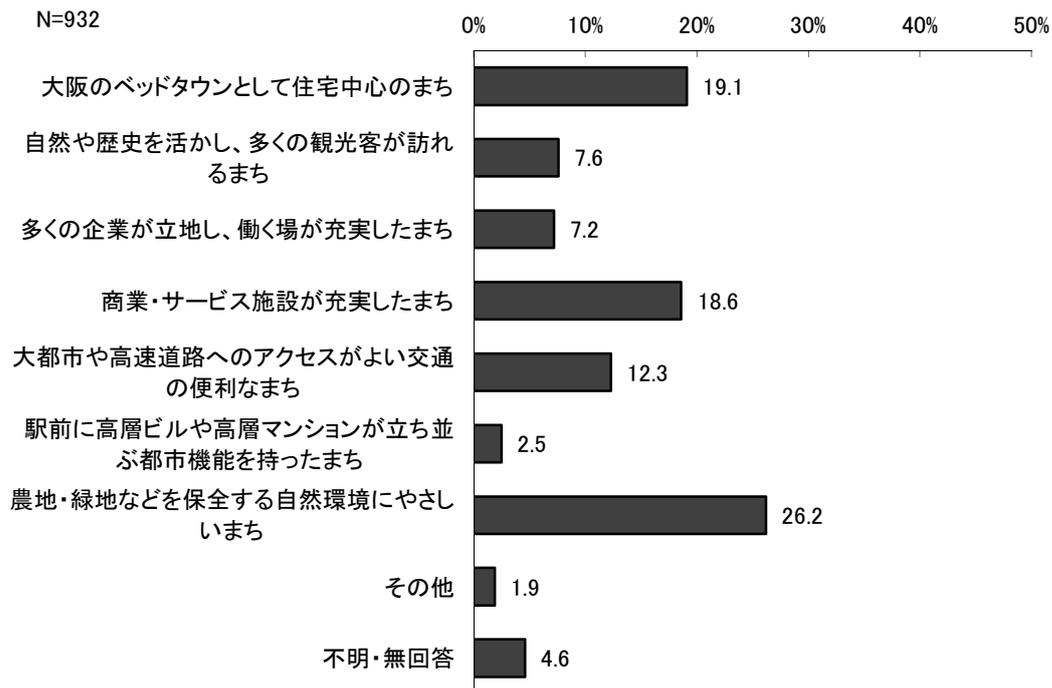


6 これからの王寺町のまちづくりについて

【将来のまちの整備について】

(1) 王寺町の土地利用などを含めた将来のまちの姿について〈単数回答〉〔調査票…問18〕

王寺町の土地利用などを含めた将来のまちの姿についてみると、「農地・緑地などを保全する自然環境にやさしいまち」が26.2%と最も高く、次いで「大阪のベッドタウンとして住宅中心のまち」が19.1%、「商業・サービス施設が充実したまち」が18.6%となっています。



年代別 × 将来のまちの姿について

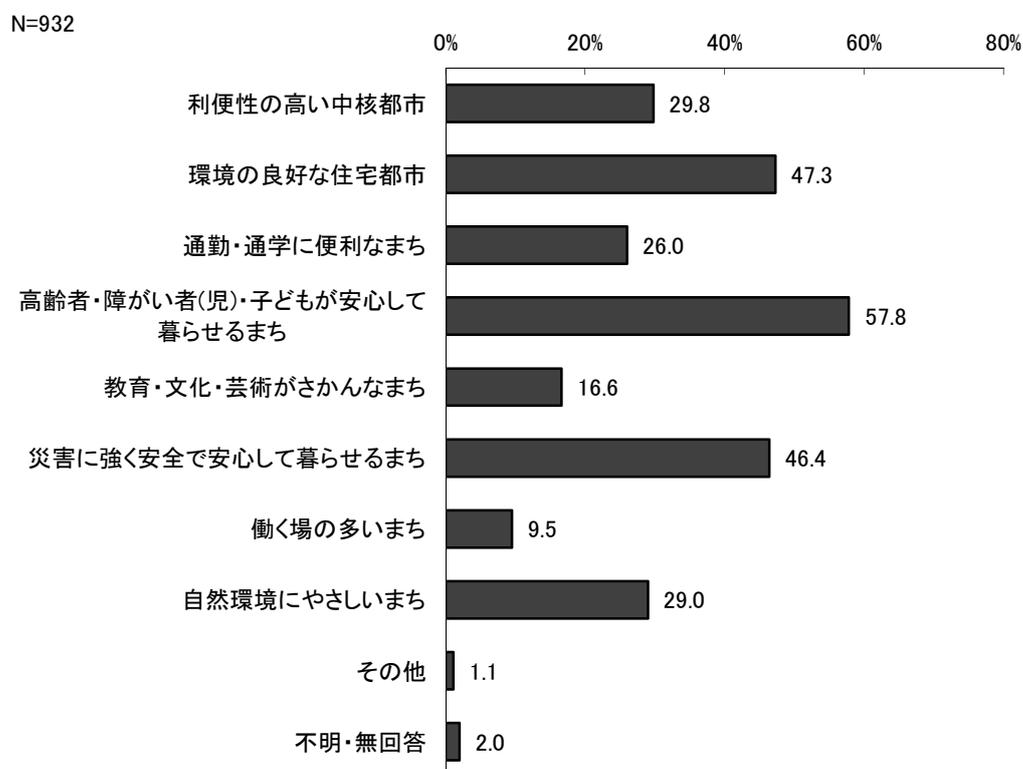
年代別でみると、『10代』では、「商業・サービス施設が充実したまち」が3割、『20代』、『30代』、『50代』で「大阪のベッドタウンとして住宅中心のまち」が2～3割、『40代』、『60歳以上』で「農地・緑地などを保全する自然環境にやさしいまち」が2～3割と最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	全 体	大阪のベッド タウンとして 住宅中心の まち	自然や歴史 を活かし、多 くの観光客 が訪れる まち	多くの企業 が立地し、 働く場が充 実したまち	商業・サー ビス施設が充 実したまち	大都市や高 速道路への アクセスが よい交通の 便利なまち	駅前に高層 ビルや高層 マンションが 立ち並ぶ都 市機能を持 ったまち	農地・緑地 などを保全 する自然環 境にやさしい まち	その他	不明・ 無回答
年 代 別	10代	12 100.0	2 16.7	1 8.3	- 33.3	4 -	- 8.3	1 25.0	3 8.3	1 -
	20代	69 100.0	22 31.9	1 1.4	2 2.9	17 24.6	11 15.9	2 2.9	12 17.4	1 1.4
	30代	119 100.0	30 25.2	7 5.9	8 6.7	24 20.2	15 12.6	4 3.4	19 16.0	6 5.0
	40代	141 100.0	26 18.4	10 7.1	8 5.7	25 17.7	23 16.3	3 2.1	42 29.8	2 1.4
	50代	136 100.0	31 22.8	7 5.1	8 5.9	29 21.3	22 16.2	4 2.9	28 20.6	1 0.7
	60代	213 100.0	35 16.4	18 8.5	18 8.5	32 15.0	21 9.9	4 1.9	70 32.9	4 1.9
	70歳以上	212 100.0	28 13.2	24 11.3	23 10.8	35 16.5	18 8.5	5 2.4	62 29.2	3 1.4

【王寺町の望ましい姿】

（２）王寺町の望ましい姿について〈3つまで回答〉〔調査票…問19〕

王寺町の望ましい姿についてみると、「高齢者・障がい者(児)・子どもが安心して暮らせるまち」が57.8%と最も高く、次いで「環境の良好な住宅都市」が47.3%、「災害に強く安全で安心して暮らせるまち」が46.4%となっています。



年代別 × 王寺町の望ましい姿について

年代別でみると、『10代』を除くすべての年代で「高齢者・障がい者(児)・子どもが安心して暮らせるまち」が5～6割、『10代』、『20代』で「環境の良好な住宅都市」が5～7割と最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	全体	利便性の高い中核都市	環境の良好な住宅都市	通勤・通学に便利なまち	高齢者・障がい者(児)・子どもが安心して暮らせるまち	教育・文化・芸術がさかんなまち	災害に強く安全で安心して暮らせるまち	働く場の多いまち	自然環境にやさしいまち	
年代別	10代	12 100.0	4 33.3	9 75.0	5 41.7	6 50.0	- -	3 25.0	- -	4 33.3
	20代	69 100.0	23 33.3	36 52.2	29 42.0	36 52.2	14 20.3	26 37.7	12 17.4	14 20.3
	30代	119 100.0	34 28.6	55 46.2	43 36.1	62 52.1	29 24.4	51 42.9	13 10.9	24 20.2
	40代	141 100.0	42 29.8	61 43.3	53 37.6	81 57.4	30 21.3	54 38.3	7 5.0	45 31.9
	50代	136 100.0	45 33.1	64 47.1	38 27.9	74 54.4	20 14.7	67 49.3	16 11.8	29 21.3
	60代	213 100.0	69 32.4	113 53.1	35 16.4	125 58.7	36 16.9	95 44.6	18 8.5	75 35.2
	70歳以上	212 100.0	54 25.5	89 42.0	34 16.0	141 66.5	24 11.3	125 59.0	21 9.9	70 33.0

上段:度数 下段:%	全体	その他	不明・無回答	
年代別	10代	12 100.0	- -	- -
	20代	69 100.0	- -	1 1.4
	30代	119 100.0	2 1.7	3 2.5
	40代	141 100.0	3 2.1	- -
	50代	136 100.0	2 1.5	3 2.2
	60代	213 100.0	1 0.5	4 1.9
	70歳以上	212 100.0	2 0.9	5 2.4

王寺町新総合計画策定のための
アンケート調査

発行：王寺町
編集：王寺町総務部 政策推進課
住所：〒636-8511
奈良県北葛城郡王寺町王寺 2-1-23
TEL：0745-73-2001
FAX：0745-32-6447
発行年月：平成 26 年 3 月
